

御宿

ONJUKU

2022.令和4年
町勢
特集号
No.730



御宿町10大ニュース

- ① スポーツで大活躍！御宿から世界へ！
- ② 3年ぶりに行事やイベントを開催
- ⑦ 避難者支援を想定した避難訓練を実施
- ⑨ 町内牧場の有機牛乳を使用したソフトクリームの開発・試験販売

関連18・19P

目次

お知らせ版	36 P	資料編	20 P	御宿町10大ニュース	18 P	保健福祉課	福祉	17 P	税務住民課	保健	16 P	全町公園課	建設水道	15 P	建設環境課	14 P	産業観光課	13 P	社会教育	11 P	学校教育	10 P	企業財政課	9 P	総務課	8 P	新年の挨拶	7 P	2 P
-------	------	-----	------	------------	------	-------	----	------	-------	----	------	-------	------	------	-------	------	-------	------	------	------	------	------	-------	-----	-----	-----	-------	-----	-----

より豊かで活力ある町を目指して



御宿町長 石田 義廣

新年あけましておめでとうござい
ます。

町民の皆様にはご家族おそろいで輝かしい新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素、町政への多大なご理解、ご協力をいただいておりますことに厚く御礼申し上げます。

令和2年に発しました新型コロナウイルス感染症は、ほぼ3年にわたり、経済や人と人とのコミュニケーションなど様々な事象に影響を与え今日に至っておりますが、町民の皆様、医療関係者の皆様にはワクチン接種について、ご理解ご協力をいただき、順調に遂行できましたことを重ねて感謝申し上げます。接種状況につきまして、これまで4回目までの平均接種率は80%を超え、11月中旬より5回目の接種に入っているところです。

今後とも感染症拡大防止に十分に配意し、町政の執行に努めて参ります。

さて、昨年を振り返りつつ、いくつかの重点施策を申し上げます。防災対策について、引き続き災害に強い安心安全な町づくりを進めます。過日、地域防災の要としての自主防災組織と消防団の協働により避難行動要支援者の方に焦点をあて避難訓練を実施しました。訓練により得た「気づき」や「改善点」について研究を進め、「誰一人として取り残されない地域」の実現を目指します。今後とも自主防災組織と消防団の一層の連携を図るとともに、団員が減少傾向にある中、機能別消防団員の確保や他団体との新たな災害協定の締結など、防災体制の強化に努めます。

福祉対策について、新しい生活様式に対応したリモート医療体制の周知を図り、いすみ医療センターのほか、地域医療機関と連携し、地域医療の充実を推進します。御宿駅のバリアフリー化の推進について国土交通省及びJR東日本千葉支社との協議を進め、エレベーターの設置や、遮断機を設置し踏切を平面横断してのスロープ

の設置など、バリアフリー化実現のためのいくつかの手法について協議を行っているところです。

教育施策について、御宿小学校校舎の更新につきまして、建築以来54年が経過し、老朽化が進んでおり、耐用年数が令和9年3月と近づいてきておりますので、更新に向け準備をしているところで、人口減少が進む中、移住定住につながるような豊かで夢のある教育環境づくりを目指し、施設づくりを進めて参ります。

環境施策について、全町公園課が主体となり、街並景観整備や海浜景観の維持保全に努めているところです。駅裏遊休地の整備について準備をしているところですが、遊休地の効果的活用や活性化策など協議検討を進めていきたいと考えております。ご関係の皆様にはご理解ご協力をよろしくお願いを申し上げます。

漁業農業をはじめとした地場産業の振興について後継者不足など厳しい環境にありますが、担い手育成や6次産業化などに取り組み、観光産業と連携し、産品開発など進めます。企業誘致など積極的に取り組み、まち・ひと・しごとの創造に挑戦します。人口減少が進む中、子育て環境の充実を含め移住定住施策を進めます。また、岩和田団地の解体を進めています。

跡地の有効利用については、町にとっても重要な土地であることから漁業振興や地域活性に繋がるよう側面から支援していきます。

文化の振興について様々な文化を振興し、人が輝き世界に開くまちづくりを進めます。本年は千葉県県生誕150周年の記念すべき年でありますので、本町が世界に誇る1609年にみる人命救済の史実を千葉県とともに、国内はもとより世界に発信していきたいと考えています。

道路基盤整備は、県道勝浦布施大原線バイパス（上布施―実谷―御宿台―須賀―国道128号線）について令和4年度に地形・縦横断測量を完了し、令和5年度は土地買収の最終段階に入ります。事務進行に積極的に協力し、早期完成を目指すほか、地籍調査事務を進めます。

議会をはじめ広く町民の皆様のご理解とご支援をいただきながら「より豊かで活力あるまち」の実現に全身全霊を注ぎ進みます。結びに皆様の益々のご健勝、ご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

令和五年一月吉日

御宿町長 石田義廣

頼れる議会を目指して



市長 土井 茂夫
御宿町議会議長

明けましておめでとうございませす。新年にあたり皆様に幸多かれとお祈り申し上げます。

昨年を振り返りますとロシア軍によるウクライナ侵攻が2月末に始まり、未だに停戦の兆しが見えませんが、ウクライナ国民は1日とて心の休まる日さえない日々を過ごしているものと思いを馳せ、亡き祖母から聞いた先の太平洋戦争での一般家庭の極度の物資不足による貧困生活を呼び起こさずにはおられません。そして、一日でも早く停戦合意を願いたいと思いません。この紛争に伴いウクライナの世界第5位の小麦輸出国も生産量が制限され、またロシアの原油輸出の生産調整等で、物価が高騰し

て町民生活に悪影響を与えています。

国政選挙である参議院議員選挙がありました。応援演説に行かれました元総理の安倍晋三氏は奈良市での応援演説中に凶弾により命を奪われました。この事件をきっかけに旧統一教会と国会議員との関係を世間から問われています。

また、新型コロナウイルス感染症は主に第7波のオミクロンB.1.1.5で、感染速度は速いですが、重症度は比較的軽かったことや政府の従来の方針転換、さらにはワクチン接種の効果もあり、御宿の夏の象徴である海水浴場及び町営ウォータープークを無事開設することができたことは喜ばしいことでした。

主な議会活動内容を振り返りますと、制定から10年が経過し、全国でも希な「御宿町議会の議決すべき事件に関する条例」の見直しを行政当局の意見を聴衆した上で

今後結論を出していくことになりました。また、全国の約半数の地方自治体（約900団体程度）が制定している議会基本条例の制定の議論をしましたが、議会基本条例は議会内、そして住民との対話を十分積み重ねた上で条例制定をしたらどうか。一方、まず条例を制定して、それに則して実施しても良いのではないかとの意見がありました。いずれにしても、議会基本条例の制定に向かって着実に歩む行動を取っていきたくと考えておりますので、住民の皆様方には対話などの協議にご参加いただければと思っております。

さて、本年は統一地方選挙があり、我が町は議会議員選挙が9月にあります。巷では新人の立候補者の出馬や現職議員の退任の話が出ていますが、いずれにしても定数不足等による無投票当選は避けたいものです。議会では議員定数削減に関する議案を3月定例会に上程するための協議をしています。

私は、主として議会と町長部局との調和に意を注いできましたが、本年も昨年に増して活発な議論を

引き続き行って参ります。

また、議会改革を推進する上で最も必要なことは、まずはできる事柄から着手することではないかと思えます。まずは、各委員会等への町民の傍聴が必要だと考えています。このことに端を発し対話の助長効果を期待できるものと思えます。

最後に私は皆様方の意見や要望を十分聞き入れる体制を構築すべく、一歩一歩着実に目標を見据えて歩んでいきますことを誓い、新年の挨拶とさせていただきます。

令和五年一月吉日

御宿町議会議長 土井茂夫

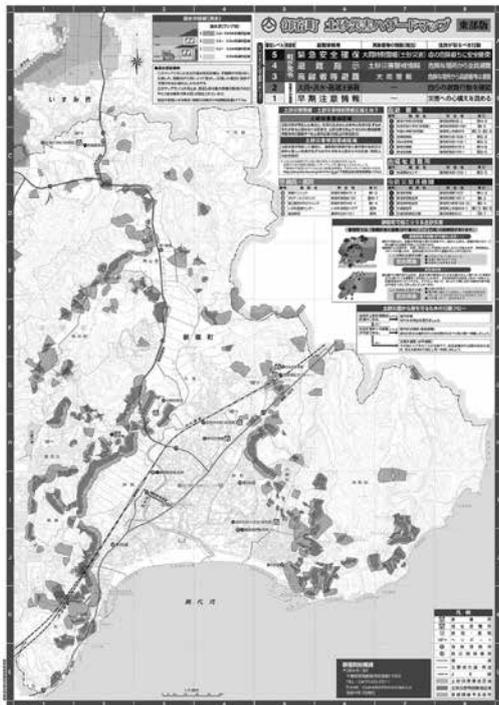


1人ひとりの備えから 地域の防災・防犯の向上に向けて

【消防・防災】

近年地球温暖化など、気候変動により、全国各地で大規模な土砂災害が発生しています。

千葉県では、「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律」に基づき、土砂災害警戒区域の指定を進め、当町の指定箇所は、39箇所から163箇所となりました。



▲土砂災害ハザードマップ

このことから町では、土砂災害ハザードマップを作成し、住民の皆さんに関心をもってもらうために全戸配布しました。

11月には初めての試みとして、避難行動要支援者を安全に避難させることを目的とした訓練を夷隅郡市広域市町村圏事務組合消防本部御宿分署・自主防災組織・消防団と合同で実施し

ました。

防災行政無線のデジタル化では、屋外放送及び戸別受信機ともに、放送音声により明瞭となりました。複数のメディアを通じた防災情報を確認することができま

す。戸別受信機については、従前のアナログ式からデジタル式に切り替え、貸与を進めています。貸与手続きは、役場庁舎4階総務課で受け付けています。

防災情報等については、次の方法により取得することができま

- ① 屋外放送設備（町内31箇所のスピーカーから拡声放送を行います。）
- ② 戸別受信機（家庭内に設置の戸別受信機から屋内放送を行います。）
- ③ 防災行政メール（お持ちの携帯電話へメールで配信します。）
- ④ スマートフォンへの配信（スマートフォン用アプリに文字・音声データを配信します。）
- ⑤ 電話による放送内容の

確認（放送後、24時間以内の内容が確認できます。0470-6812555）

⑥ 町ホームページによる放送内容の確認（放送内容を町ホームページに掲載します。）



▲消防本部御宿分署による講習会

【交通・防犯】

交通安全活動として、春・秋の交通安全期間に、出動式及びいすみ警察署管内のシグナルパレードを行いました。

また、交通安全推進隊の協力による見守り活動

を通じて交通事故防止に努めています。

防犯活動として、「電話de詐欺」の未然防止や防犯意識の向上や犯罪抑止を図るため、公用車にマグネットを貼り町内啓発など行っています。

○電話de詐欺の被害に遭わないための「4ない行動」

1. お金を送らない。
 2. お金やキャッシュカードを手渡さない。
 3. お金を振り込まない。
 4. 名義を貸さない。
- 不審な電話があったら一人で判断せず、家族や警察に相談しましょう
（いすみ警察署0470-6210110）



▲公用車による町内啓発



▲次期総合計画策定に向けた住民ワークショップ

町の移住促進・ふるさと納税 新たな総合計画の策定に向けて

新たな総合計画策定
くみんで創るみんなの
ONJUKU2030

今年度、町では令和5年度から12年度（2030年度）までの8年間の町の将来像を描く新しい総合計画の策定を進めています。

本計画は、住民の皆さんの生活に密着した町政

運営の指針となる重要な計画であることから、策定にあたっては、現行計画の振り返りはもちろんのこと、多くの住民の声を計画に盛り込んでいくことが重要となります。こうしたことから5月～6月にかけて、住民1,200人を無作為に抽出し、アンケート調査を実施しました。アンケート

調査結果では、『鉄道バス路線』や『土地利用』『観光』等が住民の満足度が低く、重要度が高い施策となっていました。

また、『目指すべき将来像』を考えることを目的に7月には、住民ワークショップ（WS）を開催しました。WSには、公募にて申込みいただいた住民のほか、新規移住者や各産業従事者など、計32名の幅広い年代の方々に参加いただきました。WSでは、御宿の良いとところや良くなつてほしいところ、また、将来像のアイデアをたくさんいただくことができました。

今後、1月中旬に意見公募（パブリックコメント）制度を活用し、さらに住民の皆さんの声をいただき、年度内に新たな総合計画を策定します。



▲総合計画策定HP QRコード

移住定住施策による 人口減少対策

本町は、人口動態における社会動態（転入者と転出者の差し引き）では毎年増加している状況ですが、自然動態（出生者と死亡者の差し引き）が社会動態の増加数を上回る減少数となっているため、人口減少に歯止めがかからない状況が続いています。

こうした中、新型コロナウイルス感染症拡大により、新たな生活様式への転換期となったことから、テレワークやワーケーションなど、多様な働き方が求められる時代となり、本町においてもこうした方々が都市部から移住・二拠点居住されるケースが多くなっています。

未来への持続可能な地域の実現に向け、御宿の自然を生かし、地方への新しい人の流れを創出するため、令和4年度においては、次の施策を実施

移住支援金制度

しました。
国の移住支援事業支援金制度は、東京23区に在住の方などが、御宿町に移住し、特定の中小企業等に就職または一定の要件を満たし起業された際に支援金が交付される制度でしたが、令和3年度からは、時代のニーズに合わせて、移住後要件に、テレワーク移住者等も該当するよう拡充されました。さらに、令和4年度からは、18歳未満の帯同移住者への支援金加算も加わり、この結果、本補助金を活用した移住者は昨年よりも増加しました。また、町独自の移住支援策としては、東京23区に限らず、県外からのテレワーク移住者に対して支援金を支給する制度を実施し、11月末現在で、1名の方が交付決定し、移住されています。

○地域おこし協力隊による魅力発信と移住施策

町では、町の情報発信・移住相談、特産品の開発研究、お試しオフィス等の管理・空き家対策に係る任務について地域おこし協力隊が活動中です。

町の魅力発信業務においては、協力隊3年目の行木さんがSNSなどを活用し、町の新たな魅力を発掘しながら、若い視点から気づく御宿町の魅力や情報を広く発信しています。

また、今年度は、幅広い方の移住に繋げるきっかけ作りとして、インタビュー動画や町民の方が撮った写真を動画に使用し、個々による御宿の世界観、ありのままの御宿を切り取った動画を作成しました。

行木さんが活動の一環



▲ SNS による町の魅力を発信



▲横瀬町の視察（施設見学）

で行っているデジタル機器の活用支援「スマホ相談会」が総務省の地域社会のデジタル化に係る参考事例の1つとして掲載されました。これを受け、県外から議員及び行政視察の受入れを行いました。また、地域おこし協力隊は、同協力隊による先進的な取り組みを行っている埼玉県横瀬町を視察し、施設の運営や利用促進に向けた情報発信について学び、町のさらなる移住促進に繋がるように活動しています。

令和4年6月から新たに着任した茂木さんは、お試しオフィス等による移住促進業務に従事して

います。

お試しオフィスの開設にあたっては、地域の大学生の実習時の利用場所として体験モニターを行いました。その後にはヒアリングを実施し、この場所を有効活用できるよう着手しています。

その他にも、移住体験ツアーを予定しています。移住希望者がツアー内容をチョイスできるもので里山や海岸エリア、子育て環境の見学など実際の生活を感じてもらえるようなツアーを考案しています。

ふるさと納税 寄附者の増加に向けて

御宿町のふるさと納税では、令和4年度上半期に1,570万5千円の寄附を頂いています。より多くの人に御宿を知ってもらい魅力を感じ、応援していただけるような取り組みを進めています。今年度からは新たな取組みとして、①ふるさと納税ポータルサイトの新規追加（楽天ふるさと納



▲お米づくりが体験できる区画オーナー制度

税）を行い、運営を開始しました。国内最大ECサイトの楽天市場の会員情報を利用して寄附することができ、利与があることで、現在運営しているポータルサイトとは異なる新規寄附者の獲得を目指します。②ふるさと納税の電子ポイント（ふるさと納税払い チョイスPay）を利用できる加盟店を募集し、運営開始に向けて準備しています。

この取組みは、ふるさと納税の返礼品として電子ポイントによって寄附者が実際に御宿町を訪れることで地域の関係交流人口に繋がるだけではない



▲今年度追加の返礼品

く飲食店や観光地等での現地の消費によるふるさと納税以外の経済効果も期待できます。

御宿の特産である伊勢えびの漁や、体験型返礼品であるお米作り体験の取材を行いました。取材内容や町の魅力をふるさと納税ポータルサイト内の特集ページや希望された寄附者へのDMなどで情報発信を行いました。今後も御宿の特産品など、返礼品の取材をし、ふるさと納税を通じて、全国に御宿町を発信していきます。

また、新たなふるさと納税返礼品拡充に向け、事業者の方々へと更なる連携を図ります。

まちづくりはひとづくり 次代を担う力を育む教育の推進

教育課学校教育班では、現代の変化の激しい社会をたくましく「生きる力」を育むために、創意・工夫した取組を推進しています。そのため、各学校で「社会に開かれた教育過程」の実現に向けて、地域の教育財産を活用し、地域との連携を生かした特色ある教育活動を展開しています。

御宿小学校の更新協議が始まりました。地域の皆さんの意見を聞きながら進めていきます。

地域の特色を生かした教育の実践

【御宿中学校】

本校の学校教育目標は『豊かな心と確かな知性をそなえた、心身ともにたくましい生徒の育成』です。本校では、「地域の特色を生かした」教育

○命の海洋教育

「命を大切に育てる」ために「命の海洋教育」を実践しています。これは町教育委員会及び日本ライフセイビング協会と連携し、様々な教科を通して学習する教科横断的な視点の教育課程を編成して行っています。

全学年で道徳の時間に「海」と「生命尊重」をテーマに自作教材を活用して授業を展開しました。各学年の発達段階に応じた構成で授業を行いました。昨年度より千葉県教育委員会より「特色ある道徳教育推進校」の指定

を受け10月27日には公開授業を行いました。保健体育の体育分野では、水泳の授業として、「ライフセイビングスキルを学ぶ」をテーマに全学年が海岸にて、ライフセーバーの現場で実践されている理論や方法を取り入れ、本物の用具を使う授業を行いました。



▲AEDを使った心肺蘇生法

また、社会科の歴史分野では、「ドン・ロドリゴと御宿町」をテーマに史実を地域素材として教材化し、音楽科では、合唱組曲「あの日を忘れない」を学習します。この曲は、卒業式の全校合唱曲にもなっています。

今年度は2年生が参加しました。2年生は校外学習を行い「野沢温泉中のみんなに御宿町を紹介しよう」と町内の名所旧跡・自然について取材をし、掲示物を作成しました。また11月4日には、野沢温泉中の3年生が来校し、交流会を行いました。生徒との交流を深めると共に体験を通して地域の自然や文化についてあらためて学ぶことができました。

3年生の技術・家庭科の授業で菊の栽培を行い



▲海と山の子交流会

○野沢温泉中との交流

御宿町と野沢温泉村の交流事業である「海と山の子交流会」は今年度で47回目を迎えました。夏に行われる海の交流は、7月20日から22日に3年ぶりに、行われました。

春先から作業を行い、およそ半年かけて、1人1鉢を育てました。授業の時間以外も心を込めて手入れを行いました。11月に入り、生徒それぞれの鉢が見事に大輪の花を咲かせました。11月中旬から少しではあります

が、町内の観光協会他事業所様に展示をさせていただきました。

○家庭教育学級・ミニ集会

本年度の家庭教育学級・ミニ集会は勝浦ロータリークラブ、町青少年相談員の皆様に講師を迎え「SDGs」について学びました。グループごとのディスカッション形式で「SDGs」について身近なことから学び、考え、行動する機会を持つことができました。

本校では、これからも「御宿の子ども」のために、行政、地域、家庭と連携し、ねらいを明確化し、「御宿町ならではの」特色ある教育活動を充実させ、子どもたちの郷土愛、思いやりの心を育てていきます。

元気いっぱい 御宿小
笑顔・元気・自分の
キラリを輝かせ

【御宿小学校】

本年度も、新型コロナウイルス感染症への対応を工夫しながら、学校教育目標「自ら学び、心も体もたくましく、互いに高め合う児童の育成 笑顔・元気・自分のキラリを輝かせ」の実現を目指し、多くの方々の御協力と御支援をいただきながら、御宿っ子を育んでいきます。

○自分の考えを持ち、互いに学び合う子の育成

児童が自ら考え、取り組むことができるように、「思考し、表現する力を高める実践モデルプログラム」の活用をしています。また、学習課題に対して「ふきだし」を用いて、学習の目当てや方法を見出し、目標をもって学習に取り組めるよう、授業改善をしています。さらに、読み聞かせや全校読書、調べ学習等、読



▲「モンシロチョウの羽化」

書活動の充実を図っています。

○互いの良さを認め、助け合い励まし合う子の育成

自己肯定感を高める取り組みを推進し、児童の良さを認め、良さを伸ばす活動を重視しています。道徳教育では、本校独自の教材を用いて、豊かな心を育んでいます。さらに、自然や地域の多様な人材と触れ合うことで、思いやりや感謝の心を育んでいます。

○元気で、互いに磨き合う子の育成

体育・部活動の充実、ロング昼休みの実施等、進んで運動に取り組める

ような環境づくりを推進しています。また、交通安全教室や発達段階に応じたサヴァイバルスイミング、不審者や災害に対応した避難訓練などの防災教育にも力を入れていきます。



▲「交通安全教室」

郷土を愛する児童の育成
〜ふるさと大好き〜

【布施小学校】

本校では、学校教育目標を、「ふるさと布施を愛し、豊かな心と確かな学力を備えた、心身ともにたくましい児童の育成」とし、地域とともに歩む学校づくりを推進しています。

今年度も、地域の方に

ご協力いただき、様々な活動に取り組んでおります。

○田植え、稲刈り体験
布施っこ田んぼ

5年生が総合学習で学校近くの田んぼをお借りし、地域の方にご指導いただきながら、米作り体験をしました。初めて田んぼに入る児童も多く、裸足で泥の中を歩き、田植えを体験しました。秋には、鎌の使い方など教えていただき、稲刈りを体験しました。

その後、精米されたお米を炊いて試食したり、学習発表会で米作りについて発表したりし、米作りの苦労や、感謝の気持ちをもちました。



▲「田植えの様子」

○清水川の観察
交流学習

数年間中止となっていた清水川の自然観察会が今年度行われました。川に住んでいる生き物を観察し、豊かな自然に触れ、今まで気が付かなかった発見や、自然環境を守ることの大切できました。

○サヴァイバルスイミング
着衣水泳

毎年、水泳学習の最後に、着衣水泳をライフセーバーの方にご指導いただいています。万が一の時に慌てずに、自分の命を守る行動がとれるよう、洋服を着たまま水に入り、ライフジャケットの扱いなどを体験しました。



▲「着衣水泳の様子」

一番身近な学びの拠点に

【公民館】

公民館は、地域の学習・交流の場であり、地域づくりの拠点として役割を果たす必要があります。

主催教室では成人向けに英会話教室や菜園教室等を実施したほか、子ども向けの教室として習字教室・キッズ英会話教室を実施しました。主催事業では、協力大学との連携のもと出前講座を実施したほか、各種文化体験プログラムを実施しています。

また、今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となっていた文化祭を3年ぶりに実施し、書道や写真、手芸、コーラスなど自主グループをはじめ、地域の皆さんが日ごろの成果を発表しました。

図書室では、新刊図書

の購入や県立図書館と連携して利用者のニーズに対応するほか、専門員による図書の整理やブックスタート事業を引き続き実施しました。

その他、家庭や子育て、青少年の非行問題、不登校等の相談窓口である家庭教育相談を定期的に実施しました。また、各区の青少年相談員や子ども会育成会の方々と協力のもとつどい大会やインリーダー講習会を実施しました。

来館する皆さんが安全



▲文化祭の様子

で気持ちよく利用していただくため、定期的に館内清掃・敷地内の草刈り等を実施するとともに、今年度は公民館屋上防水改修工事を実施しました。これからも皆さんが気軽に立ち寄ることができ、楽しく生涯学習に取り組む、地域全体が心豊かになる公民館活動を目指します。

郷土愛を育む

歴史民俗資料館では、「代々続く御宿と野沢温泉村の交流展」を開催しました。現在は、「網代湾で輝いた海女の写真展&知つてますか御宿の文化遺産展」を開催しています。

常設コーナーにおいては、ドン・ロドリゴや日西墨三国交通発祥記念之碑に関する資料のほか、町指定文化財である「貝海女具一式」や町民の昔の暮らしを知ることで、できる貴重な道具などを展示しています。

【御宿町文化財】

本町には国の天然記念物であるミヤコタナゴを初め、35（国1・県2・町32）の文化財が指定されています。日ごろからその文化財の保護・保全に努め、今年も大正時代に移植した旧役場大蘇鉄の枝の剪定を実施しました。

気軽に運動できる 環境づくり

園児を対象にしたリズム体操教室や成人の方を対象にしたエアロビクス教室を年間を通して開催しているほか、今年度は協力大学や明治安田生命との連携により、内容を充実させ「健康体力チェック」事業を実施しました。

夏季においてはプールを開設し、小学校低学年

【運動施設】

B&G体育館をはじめとする町内各運動施設では、町ミニバスケットボールチームや少年野球チームなど子ども達が定期的に活動するとともに、一般の方々の利用も増えつつあります。

利用する皆さんが安全で安心してスポーツを楽しんでいただくため、日ごろから清掃や草刈り、さらには小修繕などを実施しました。



▲リズム体操教室

農業経営の安定化と 担い手確保対策の推進

【農業】

コロナ禍において原油価格の高騰や円安等の影響により、農業用肥料や諸資材等が高騰化し、営農に大きな影響が生じていることから、営農を行っている農業者に対し、農業生産費の高騰対策として、また、農業者の営農継続を支援するため、農業生産費高騰対策支援補助金の交付を行いました。

営営事業である中山間地域総合整備事業は、土地の造成などを行う面的な工事は完了しており、現在は換地業務や付帯工事を実施しています。完成に向けて引き続き支援を行います。

国が推進する農業施策である人・農地プランは法定化され、地域での話し合いにより、目指すべき将来の農地利用の姿を

明確化することが求められています。

農業者の減少や耕作放棄地の拡大に即応するため、地域における担い手の確保や新規就農者への支援等、効果的な農地の集積を推進します。



▲ソフトクリームの試験販売

試験圃場で「レモン」や「食用ナバナ」等の栽培を実施しています。持続可能で安定した農業経営が実現できるよう地域に適した農作物の検討を行い、生産を支援します。畜産振興では、クラスター事業の計画に基づく

乳製品への取り組みとして、町内牧場の有機牛乳を使用したソフトクリームを開発、試験販売を実施しました。新たな地域産品として定着できるよう検討、支援を行います。

有害鳥獣対策では、農地や地域における被害防止対策に係る電気柵や物理柵の設置等への補助、また、捕獲従事者の充実に努めるため、わな免許取得補助制度を行っています。特にキヨンは街中でも見られるほど急激に増加しており、関係機関、団体と協力した対策を検討し、有害鳥獣による被害防止対策を推進します。

農業委員会は農地の集約、遊休農地の解消、新規参入の促進といった農地等の利用の最適化に係る活動を実施しています。令和4年度より、最適化活動の目標設定等について公表することとなり、より具体的な活動を求められています。農地パトロールの実施や現地確認、講習会や研修会



▲増加している「キョン」

への参加、勉強会の実施によって資質向上に努め、積極的な活動に取り組めます。

漁業資源の維持、 漁獲の向上を目指す

【漁業】

地域の特色ある漁業資源の維持・漁獲の向上を図るため、御宿岩和田漁業協同組合と協力し、アワビの稚貝放流やヒラメの種苗放流を行いました。引き続き、漁獲の向上と漁業経営の安定化への事業を推進します。

資源豊かな漁場を維持するため、漁業者が実施する藻場や漁礁の維持管理、環境保全への取り組みを支援しています。千葉ブランド水産物の有効活用を図るとともに、地

産地消を促進し、水産物の消費拡大に努めます。また、減少する漁業従事者の確保対策を検討し、新規漁業者の雇用促進に努めます。漁港施設の管理については、老朽化の進む漁港や海岸保全施設の定期的な点検を行い、計画的な更新や修理等を実施し、適切な維持管理に努めます。

販路拡大と物産の交流を図るため、御宿岩和田漁業協同組合、商工会女性部等と連携し、姉妹都市である野沢温泉村の総合文化祭へ参加しました。会場では伊勢えびや干物等の水産物の販売、つるし雛の展示や販売を行いました。



▲野沢温泉村での販売

新型コロナウイルスに 負けない観光事業へ

3年ぶりの平常営業 町営ウォーターパーク

新型コロナウイルス感染症の影響により、昨年の町営ウォーターパークは、短い期間の営業となりましたが、今年はマスクの着用やこまめな消毒など、感染症対策を図りつつ平常営業がすることができました。



▲平常営業で賑わうウォーターパーク

今年も快晴が続き一時入場制限でお待ちいただくこともありましたが、観光客をはじめ町内や近隣市町村の子供たちの笑

顔で溢れました。

ウォーターパークでは「町内や近隣地域の子どもたちが毎日来ても飽きないプールづくり」に取り組んでいます。小イベント「イルカのレース」「じゃんけん大会」を毎日開催し、来園者が楽しめる催しとなりました。2階売店では、昨年同様に定期的な消毒やテールのレイアウト変更など新型コロナウイルス感染症対策を図り営業しました。

大人気の手作りカレーをはじめ、今年には町の特産品の試験販売として町内牧場の有機牛乳を使用したソフトクリームを販売しました。これからも、「いつまでも進化していく」プール運営にスタッフ一同努めてまいります。

海水浴場、ビーチイベントも平常開催

今年は緊急事態宣言がなく海水浴場は平常に開設することができました。もちろん海水浴場内での新型コロナウイルス感染症防止対策を講じ、水難事故防止のための監視活動や海水浴場全体に関する安全安心対策と啓発に万全を期して開設しました。

海開きに合わせて、ビーチサッカー大会「Chuo Kokusai Cup 2022」が開催され、選手の子どもたちや家族に笑顔が溢れました。海水浴場開設期間中は、夏の涼しさを求め、家族連れやカップルが多く訪れ、賑わいました。

また、3年ぶりとなるビーチバレーボール大会（ムーンカップ・ルナカップ）が8月19日から21日まで開催されました。9月10日・11日には、「全日本ライフセービング選手権大会北関東ブ

ロック予選会」、9月25日には、「全日本学生ライフセービング選手権大会」が開催され、海難救助の史実が残る御宿の海岸でライフセーバー達が日頃の練習の成果を競い合いました。



▲3年ぶりのビーチバレーボール大会

企画展と音楽のコラボ 月の沙漠記念館

月の沙漠記念館は、童謡「月の沙漠」の作者である加藤まさをの作品を常設展示している記念館であり、御宿にゆかりのある文人や画家等の企画展やイベント開催など、様々な文化活動を行っている施設です。現在も、新型コロナウ

イルス感染症防止対策を徹底した上で、様々な企画展を開催しています。令和4年11月25日から令和5年2月5日までの「生誕101周年記念 谷口六郎回顧展」開催期間中は、様々な音楽イベントとのコラボを実施しています。



▲企画展との音楽コラボ(アルバ演奏)

観光誘客促進事業

今年度は9月1日から10月31日まで「おんじゅく伊勢えび祭り」を開催しました。昨年、一昨年とメインイベントが実施できない状態でしたが、関係団体と協議、検討しイベントの内容を変更して9月11日・10月2日に3年ぶりのメインイベントを実施しました。

3年ぶりのメインイベントには、待ち焦がれていた観光客が大勢訪れ、人気の伊勢えび汁の無料配布や伊勢えびセットの販売は開始直後に完売しました。



▲メインイベント「伊勢えび祭り」開催

宿泊企画については、「伊勢えび祭り宿泊プラン」として、宿泊者（1泊2食付プラン）お一人様につき、伊勢えび料理（1尾）をプレゼントする宿泊プランを実施しました。



素泊りプラン・1泊朝食付きプランの方には、町内の協賛店で利用できない御宿特別割引券の特典を付し、町内の飲食店や小売店にも経済効果が波及する内容としました。

町を元気に
町民応援商品券事業

新型コロナウイルス感染症が3年間も続き、町民生活及び町内事業者の経営状況は、非常に悪影響を与えていることから、地域経済の活性化を図るため、全町民に対し、「お

んじゅく町民応援商品券（町民1人につき1冊1万円分）家族団らん地域応援食事券（町民1人につき1冊5千円分）を配布しました。

商品券が使える町内店舗は、102件で、令和5年1月23日（月）まで使用することができ、商品券が利用できる店舗は、ホームページにて掲載してありますのでご確認ください。

（参加店へのお知らせ）※参加店で利用された商品券は、町商工会で換金していただけます。換金できる期限は令和5年2月28日（火）です。

平常開催つるし雛めぐり
を
目指して

今年度の「おんじゅくまちかどつるし雛めぐり」は1人でも多くの方に笑顔になつてもらうため内容を工夫し平常開催に向けて準備を進めています。メイン会場の月の沙漠記念館と手作りの蔵会場をはじめ、町内の約20店



▲テーマによるつるし雛飾り

舗の参加店では、そのお店の女将が作成したつるし雛が飾られる予定です。また、実行委員会では、来場者に抽選でプレゼントする企画に取り組みなど、つるし雛推進に向けてPR活動や交流活動を行います。

昨年は、残念ながら中止となりましたが、勝浦ビックひな祭りとの共同開催に向け、勝浦ビッグひな祭り実行委員会とPRイベントや来場者の方々に楽しんでもらえるような企画など、準備を進めています。

3年ぶりの開催
フェスタメヒカーナ

コロナ禍で3年間中止となっていた東京お台場で開催されたフェスタメヒカーナに参加してきました。

フェスタメヒカーナは、日本各地に在住しているメキシコの方々が年1回集まり、メキシコ文化や歴史、経済、交流などを紹介しているイベントでエビアミーゴも久々に出演し、来訪者の方々と触れ合いました。



▲フェスタメヒカーナ参加のエビアミーゴ



▲道路改良工事が完了した町道1036号線(新町地先)

橋梁長寿命化修繕計画に基づき、国の交付金を活用し、久保・須賀地先の久保橋及び久保橋側道の補修工事（令和4年度未完了予定）、次年度工事に向けた瀬張川橋（高山田地先）及び57号橋（久保地先）の補修設計並びに、昨年度実施した橋梁定期点検（5年おきの結果を基に長寿命化修繕計画の更新を行います）。



▲ブロック塀補助HP QRコード

各種助成金として、町道に面した危険ブロック塀の撤去費用に係る支援及び一般住宅の地震に対する安全性向上を図るため、住宅耐震診断や木造

また、昨年度設計し2カ年で実施する送水管の耐震化更新工事（実谷地先・御宿台地先）を開始したほか、県による御宿停車場線（県道）の電線地中化工事に向けた町水道管切り回しの設計などを行っています。漏水対応においては、日常のパトロールや配水量の推移確認などによ



▲御宿停車場線(県道)

【建設】
安心安全な道路・排水環境維持のため、老朽箇所の舗装改良工事や側溝の排水整備工事を行政区等の要望を踏まえ、計画的に実施するとともに、カーブミラーやガードレールなどの交通安全施設の管理・整備に取り組ん

道路・河川・住宅事業

安心な暮らしのための
生活基盤の向上

でいます。

また、主要幹線道路について定期的に草刈りを実施するとともに、各区土木委員をはじめとする区役員やロードレンジャー（子どもパトロール隊）からの要望・報告を受け、行政区などと協働し、陥没箇所の補修や側溝清掃、町道の草刈りなどを行っています。

河川整備においては、普通河川清水川の護岸整備工事を行いました。県による整備に関して、御宿停車場線（県道）の電線地中化工事などが進められています。今後も県夷隅土木事務所と協議を進めながら、国県道・二級河川の整備等、公共施設の維持管理・整備促進に努めます。

【水道】

安心して飲める
安全な水道水の確保

安全で安心な水道水を供給するため、施設・設備の日常点検を行うほか、水道施設機能診断更新計画に基づき、重要性や優先度を考慮し、各施設の更新工事を実施しています。令和4年度は、水道施設の電気設備一斉点検や配水管洗浄を行ったほか、建設係が実施する道路の舗装改良工事に併せた鉛給水管交換工事を計画的に実施しています。

また、人口減少や施設の老朽化など、水道事業を取り巻く環境が厳しい中、将来にわたり安定した水の供給を行えるよう、夷隅地域2市2町による水道事業の統合・広域化に向けた協議会が開始されました。

住宅耐震改修を国・県の制度を活用し行っています。安心して飲める安全な水道水の確保

り早期発見に努めるほか、水道管路管理システムを活用し迅速で合理的な対応に努めます。今後も計画的に水道施設の更新や耐震化を行うとともに、経営の健全化の観点から固定費の抑制や、水道料未収金の解消に努めます。

一人ひとりが行う きれいなまちづくり

きれいな御宿の 景観に向け

今年度より全町公園課としてスタートし、海岸の景観をはじめ、美しい自然環境や街並みなど、町内全域の美化を目指して取り組みを行ってきました。4月から、職員による景観パトロールを実施し、案内看板の破損や汚れ、草木の繁茂箇所などを確認し、その場での対応が可能なものについては対応するとともに、改善に向け関係機関等への改善依頼を実施しました。



▲月の沙漠記念公園前花壇

よる海岸清掃・整地を実施しました。また、清掃ボランティアの協力や、地域の方による海岸清掃、商工会女性部をはじめ、中学生や三育学院大学の学生、サーファーの方々によるビーチクリーンなど多くの協力によりきれいな海岸を維持することができました。

町の財産であるきれいな海岸を守るため、引き続き、皆さんの協力も

と、よりきれいな海岸を目指し、美化活動を行っていきます。

町内の景観美化については、駅前口ペス通りと月の沙漠記念館付近、ウォーターパーク横の花壇について四季を通して植栽を実施しています。特に夏のひまわりは人気で多くの方が写真に収めていました。

また、中央海岸入口のサボテンのモニユメント下の花壇の再整備を進めており、町内の各花壇は老人クラブやボランティアの方々により整備されています。

世界共通SDGs 町の環境保全対策

世界が直面している様々な問題に取り組むSDGs。その中でも環境問題は深刻な問題です。町では、水質浄化対策として、合併浄化槽への転換補助の他、水質浄化剤（フルボ酸鉄）を利用し河川や海の水質浄化に努めています。また、今ま

での住宅用省エネルギー設備設置補助金を見直し、エネルギー対策等を加味した住宅用設備等脱炭素化促進事業補助金により今までの蓄電池、エネルギー貯蔵装置等の他、電気自動車や、V2H（ビークルトウホーム）充放電設備に対する補助制度へ見直しました。

ごみ減量と焼却施設の 延命化にご協力ください

過去3年間の御宿町のごみ排出量は、指定袋制導入前と比較して24%減少しています。1人1日当たりのごみ排出量は、県内市町村の平均排出量が895gに対し



▲修繕工事中の清掃センター

で、当町の平均排出量は1,186gと高い水準となっております。

今後もエコバックの活用や、生ごみの水切り、3R（リデュース・リユース・リサイクル）の実施など、一人ひとりがごみ発生抑制、減量化にご協力をお願いします。

また、町清掃センターの焼却施設は、稼働開始から38年が経過し、施設の老朽化が進み、適正に廃棄物処理を行うために、毎年、多額の修繕工事が必要となり、年々その工事は増加しています。施設への負荷を軽減するには焼却処理量を減らすことや、可燃ごみの中にプラスチックや金属類などを入れないことが重要です。施設の延命、適正稼働のためごみの分別、減量化にご協力ください。



▲ちばレジエコキャラクター「モラワン」

納税方法の拡充とマイナンバー カードの取得促進に向けて

税務住民課では、皆さまの納税の利便性を図るため、納付方法の拡充や電子納付に向け準備をしています。

また、マイナンバーカードを利用した行政手続きや、健康保険証と連携した活用が進む中、6割の住民の方がマイナンバーカードを取得されています。(11月末現在)

町税納付がコンビニやスマートフォンで

これまで町税等を納める場合、口座振替以外は役場や指定の金融機関の窓口で納付書を持参し納付いただいておりますが、4月1日からバーコード付き納付書により全国の主なコンビニエンスストアやスマートフォンアプリからいつでも納



▲QRコード付き納付書

付できるようになりました。令和5年度課税分に向けては、地方税統一規格QRコード付き納付書を活用し、既存の地方税共通納税システムによる個人住民税特別徴収分・法人住民税の電子納税に加え、固定資産税と軽自動車税もシステムの利用を可能にするため準備を進めています。また、QRコード付納付書では全国の主な金融機関窓口での納付が可能となります。

今後、口座振替や個人住民税の特別徴収を推進するほか、スマホ操作や電子納税を活用した納税利用

- ・ 個人番号の証明
- ・ 本人確認書類
- ・ 証券口座開設などの民間オンラインサービスの利用
- ・ コンビニエンスストアでの証明書取得
- ・ 健康保険証としての利用

その他、国税の申告や年金等に関することが一

手段の拡充に努めていきます。



一人一枚 マイナンバーカード

「行政の効率化」「国民の利便性の向上」「公平・公正な社会の実現」を掲げたマイナンバー制度は平成27年度開始から9年目を迎え、全国交付率、51・1%（10月末現在）になりました。

○マイナンバーでできること

部オンラインで手続きができます。

○カードの普及に向けて
「今年末までに国民にマイナンバーカードを普及する」という政府の方針に基づき、町では一人でも多くの方にカードをお持ちいただくため、カードを役場で受取る「交付時来庁方式」に加え、申請時に本人確認し、郵送でカードの受取りをする「申請時来庁方式」を導入しました。

「申請に必要な写真を撮影する場所がない」という皆さまの要望により写真撮影後オンライン申請ができるタブレットを導入しました。

本人確認書類の提示により、写真撮影から申請まで一回の来庁で行えるようになり、申請までの所要時間は約10分程度で行うことができます。

また、7月からは町内の各区民館や公民館で出張申請を実施し、多くの皆さまから申請をいただきました。



▲出張申請の様子

その他にもスーパーの店頭をお借りしての出張申請や夷隅郡市町合同による出張申請の実施、企業、福祉・保健事業開催にブースを開設しての申請受付等を行いました。

○今後のカードについて
今後のカード利用の拡大として政府が掲げているもののうち、「運転免許書との一体化」、「スマートフォンにマイナンバーカードの機能を搭載する」などがあります。

そのため、町でもオンライン申請ができる行政手続きの構築を進めていくとともに、町民の皆さまの利便性向上に努めていきます。

新型コロナウイルス

ワクチン接種の対象拡大 （乳幼児からお年寄りまで）

【保健予防】

世界各国で感染拡大した「新型コロナウイルス感染症」は、未だに終息が見えず私達の生活状況を大きく変えています。

政府は、感染拡大防止及び重症化を防ぐため、新型コロナウイルス接種の早期実施に向け、市町村による住民接種を実施しました。

御宿町では、町内医療機関及び多くの医療従事者等の協力をいただきながら、3回目接種・4回目接種と回数を重ね現在では、オミクロン株対応ワクチン接種を町保健センターにて実施しています。また、これまでは接種を希望する満12歳以上の住民が対象でしたが、国から生後6ヶ月からの接種も可能とする指示があったことから新たな対

象者に対し順次通知を行っております。

今冬は季節性インフルエンザとの同時流行が起る懸念されており、接種間隔を短縮するなど早期接種を勧めます。引き続き、感染対策にご協力をお願いします。



▲ワクチン住民接種
(町保健センター)

各種がん検診及び保健事業は国の指針に基づき、3密を避け、会場内・検診車内の換気・消毒を行うなど常に感染予防対策を講じながら、検診来場者の協力のもと実施しました。

そのほか、不妊等で悩む夫婦の経済的負担の軽減を図ることを目的とし、当該治療に要する費用の一部を助成する不妊治療費等助成事業をスタートしました。

今後も夷隅健康福祉センター（夷隅保健所）等の関係機関と連携しながら、感染予防対策に努めつつ保健事業を展開・情報発信していき健康づくりに取り組めます。

【医療保険】

国民健康保険・後期高齢者医療保険は、病気の発症を未然に防ぐことができて医療にかかることができ、安心して治療を受けることができるよう、被保険者が支え合う制度です。

国民健康保険の被保険者数は、保険制度改正や少子化などから減少し

ていますが、被保険者の高齢化や医療の高度化に加え、生活習慣病の増加など被保険者一人当たりの医療費は増加傾向にあります。

今後もレセプト点検やジェネリック医薬品の利用促進を行うほか、自ら健康管理を行い手当てする「セルフメディケーション」の啓発など医療費の適正化に努めます。

また、被保険者の健康保持・増進のため、特定健康診査や特定保健指導事業を実施するとともに、短期人間ドックにかかる費用助成を行っております。

病気の早期発見、早期治療に繋がるよう、引き続き、広報紙やホームページを活用した健康診査のお知らせやAIを用いた受診勧奨など特定健康診査の受診率向上に努めます。

新型コロナウイルス感染症の影響により事業収入が減少した方への減免や納税の猶予等の対策のほか、コンビニ納付が出



来る環境が整うなど、納税の利便性向上に努めております。

後期高齢者医療保険においても医療費の適正化に積極的に取り組むとともに、介護予防と連携した事業の展開など、被保険者の健康づくりを積極的に進めています。

また、原則75歳となったときにはじめて加入する制度であることから被保険者の方への分かりやすい制度説明に努めています。保険料の徴収事務にあたっては、電話や自宅訪問するなど、きめ細やかに対応するとともに、便利な口座振替による納付を推進しています。



コロナ禍に対応した 福祉・介護施策を展開

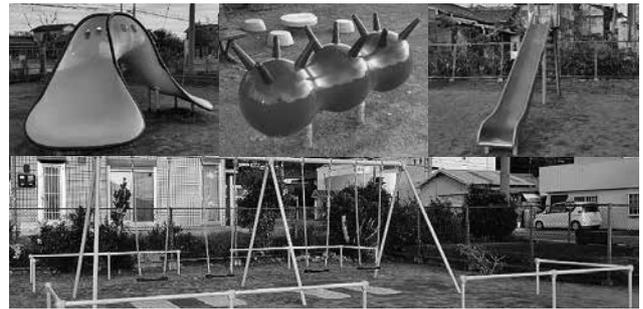
【福祉】

児童福祉分野では、新型コロナウイルス感染症の影響により、従前どおりの事業ができませんでしたが、感染予防等の対策を講じて、認定こども園での保育を継続しました。感染状況を勘案し昨年より制限を緩和した運動会では、園児が一生懸命に競技や遊戯を披露しました。

近年、保護者の就労等により需要が高まる放課後児童クラブにおいては、定員に達する人数の児童が入会しました。また、子どもたちが安全に安心して、遊ぶことができるように、老朽化が著しい御宿児童館や御宿台地区中央公園の遊具の入れ替えを行いました。

「第4次障害者計画・第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画」の目標達成に向けて関係機関と連携しました。今後、「誰もがその人らしく暮らせるやさしいまちおんじゅく」の基本理念に基づき事業の推進・充実に取り組んでいきます。

そのほか、国の補助事業として、新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、低所得の子育て世帯に対して「子育て世帯生活支援特別給付金」を、高校生までの子どもを養育する保護者に対して「子育て世帯臨時特別給付金」を、住民税非課税世帯に対しては「非課税世帯臨時特別給付金」を支給しました。また、現在電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、



▲御宿児童館の遊具を更新

特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯等に対して給付金を支給する事業を実施しています。

【介護】

介護保険においては、令和3年度を初年度とした「2021おんじゅくまち高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画」に基づき、高齢者の方々が生涯にわたり元気で安心して暮らせることのできる町づくりと、安定した介護保険制度の適正運営に努めています。

地域包括支援センターでは、専門職が中心となり総合相談支援、権利擁護や介護予防事業、ケアマネジメント事業を行っています。それぞれの専門知識を活かしながら医療や介護、社会福祉法人、民間事業所等、関係機関との多職種による連携を強化し、高齢者の方々の生活課題に対応した支援を行っています。

介護予防事業では、安心安全に参加できるよう新型コロナウイルス感染症の感染予防対策の徹底に努め、まん延時に実施できなかつた教室参加者の体力測定を実施しました。介護予防の普及啓発活動を行う介護予防サポーターや地域団体とも積極的に連携し、介護予防の推進に努めました。

また、昨年締結した学校法人三育学院との包括的連携協定により、学生と住民の交流が活発となり、6月には大学主催の「終活」をテーマとした公開講座を町公民館で実



▲学校法人三育学院の主催による公開講座

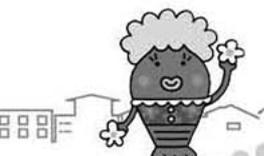
施しました。

今後も介護予防サポーター、地域団体、学校などと連携しながら住民がその人らしく暮らせるよう介護予防に取り組んでいきます。

多世代交流の仕組みづくり事業においては、新町交流拠点「かぐや」が開設から3年を迎え、地域の交流が広がってきました。

また、御宿台「ふれあいの家」においても地域の人が気軽に集う場として、定着してきました。こうした生活支援・支え合いの輪が町全体に広がるような「仕組みづくり」を継続します。

御宿町 2022



2 3年ぶりに行事やイベントを開催

昨年、一昨年と新型コロナウイルス感染拡大の影響により様々な行事やイベントが中止となりましたが、今年は感染対策を講じた上で、行事やイベントを再開することができました。



▲海と山の子交流会



▲伊勢えび祭り
(ビックイベント)



▲ビーチバレー



▲御宿町文化祭

5 青葉クリニックで ユビー利用開始



医療機関の業務効率化を支援するサービスを提供するUbie(株)のサービスで、来院前にスマートフォンやPCから症状に関する質問に答えると、回答結果が医療機関へ共有されます。これにより「受診時の症状の伝えもれ防止」「コロナ禍での滞在時間の短縮」に繋がり、スムーズな診察が実現します。

6 町民応援商品券・家族 団らん地域応援食事券 を配布

新型コロナウイルス感染拡大により影響を受けている町民の生活及び原油価格・物価高騰の経済環境の変化を受けている町内事業者の応援し、地域経済の活性化を図るため、全町民に対し、「おんじゅく町民応援商品券」「おんじゅく家族団らん地域応援食事券」を配布しました。



9 町内牧場の有機牛乳を 使用したソフトクリームの開発・試験販売

畜産振興では、特産品の開発として地域おこし協力隊のもと、町内牧場の有機牛乳を使用したソフトクリームを開発し、町営ウォーターパークで試験販売を実施しました。

新たな特産品として販売し、定着できるよう今後も検討・支援を行っていきます。



10 小納戸トンネルの補修 工事が完了

岩和田地先の小納戸トンネルは、令和元年度に策定した長寿命化修繕計画に基づき、令和2年度に補修設計を行い、令和4年1月に補修工事が完了しました。



1 スポーツで大活躍！ 御宿から世界へ！

●永井夢亜さん（13）

第15回関東小学校ゴルフ大会で準優勝し、全国小学校ゴルフ春季大会の出場権を獲得しました。

●松永莉奈さん（19）（プロサーファー）

WSL QS 1000 ASIA OPENで3位に入賞し、2022 WSL CS出場権を獲得しました。

●岡田結奈さん（18）

全国高等学校ホッケー選手権大会（インターハイ）で福井県の丹生高等学校が4大会ぶり7回目の優勝を果たしました。



3 御宿児童館の遊具をリニューアル・御宿台中央公園の遊具の設置と健康器具の新設

老朽化が著しい御宿児童館や御宿台中央公園の遊具の入れ替えを行いました。

児童館では、ブランコや滑り台の他、みんなで楽しめる新しい遊具を設置しました。

御宿台中央公園では、大人も一緒に楽しめるようにストレッチや軽い運動ができる健康器具を設置しました。



4 全町公園課の新設

景観美化、環境美化など町ぐるみできれいな街並み景観の構築に積極的に取り組むため、令和4年4月から「全町公園課」が新たに設置されました。全町公園課で環境美化体制を一元管理し、業務の効率化や景観美化の促進と環境整備による町民サービスの向上を図っています。



7 避難者支援を想定した避難訓練を実施

今年度は、初めての試みとして消防本部御宿分署・消防団と合同で、避難行動要支援者を安全に避難させることを目的とした避難訓練を実施しました。



8 町税・介護保険料・水道料金のコンビニ納付が開始

これまで役場の窓口や金融機関でしか納付できなかった町税などが、4月1日から全国のコンビニやスマートフォンアプリからいつでも納付できるようになりました。

コンビニ・スマホアプリで納付できるもの

- 町県民税（普通徴収）
- 固定資産税
- 軽自動車税
- 国民健康保険税
- 介護保険料
- 水道料金



資料編

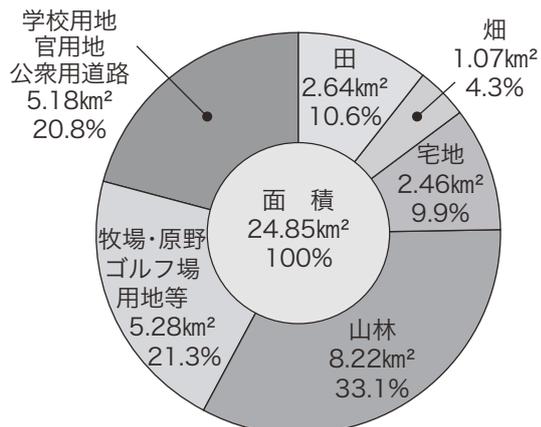
- 沿革… 明治22年町村制の施行により御宿郷の須賀村、浜村、高山田村、久保村の4部落がまとまり、御宿村ができた。
その後、大正3年御宿町と改称。
昭和30年町村合併で布施村の上布施地区・実谷地区・七本地区と浪花村岩和田地区を合併して、現在の御宿町となった。
- 位置… 御宿町は千葉県東南部、房総半島中央部東端に位置し、首都東京まで北西方向へ75km。東経140度21分10秒。北緯35度11分20秒の地点にある。



自然

●面積（概要調査）

(R4.1.1)



●年別気温・降雨量（勝浦気象観測所）

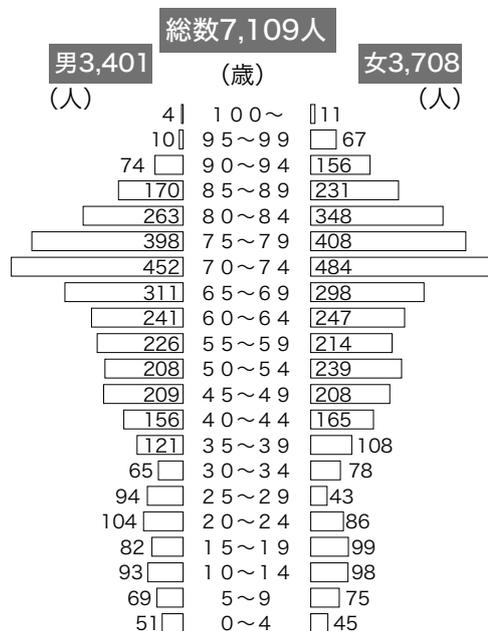
年 (1月から12月)	年平均気温 (°C)	最高気温 (°C)	最低気温 (°C)	降雨量 (mm)
平成28年	16.8	32.4	-1.4	2,295.0
平成29年	16.1	34.2	-1.9	1,911.5
平成30年	16.9	32.7	-2.5	2,006.5
令和1年	16.7	32.0	0.4	2,395.5
令和2年	16.7	33.6	-0.8	2,002.0
令和3年	16.9	31.6	-1.7	2,647.0

人口

● 行政区別世帯数と人口（住民基本台帳） (R4.11.30)

行政区分	世帯数	人口(人)		
		男	女	計
須賀	395	338	344	682
浜	335	307	307	614
高山田	94	103	104	207
久保	479	461	537	998
新町	556	514	534	1,048
六軒町	218	191	222	413
岩和田	347	350	409	759
実谷・七本	153	153	165	318
上布施	234	244	245	489
御宿台	868	740	841	1,581
合計	3,679	3,401	3,708	7,109

● 5歳階級別人口（住民基本台帳） (R4.11.30)



● 人口の推移（国勢調査） (各年10月1日現在)

年次	世帯数	人口(人)			1世帯平均人口	人口密度人/km ²
		計	男	女		
S50	2,263	8,484	3,960	4,524	3.7	340
55	2,432	8,486	4,027	4,459	3.5	341
60	2,452	8,267	3,948	4,319	3.4	332
H 2	2,469	7,939	3,763	4,176	3.2	319
7	2,659	8,129	3,850	4,279	3.1	326
12	2,834	8,019	3,777	4,242	2.8	322
17	2,993	7,942	3,753	4,189	2.7	319
22	3,109	7,738	3,635	4,103	2.5	311
27	3,054	7,315	3,439	3,876	2.4	294
R 2	3,092	6,874	3,260	3,614	2.2	277

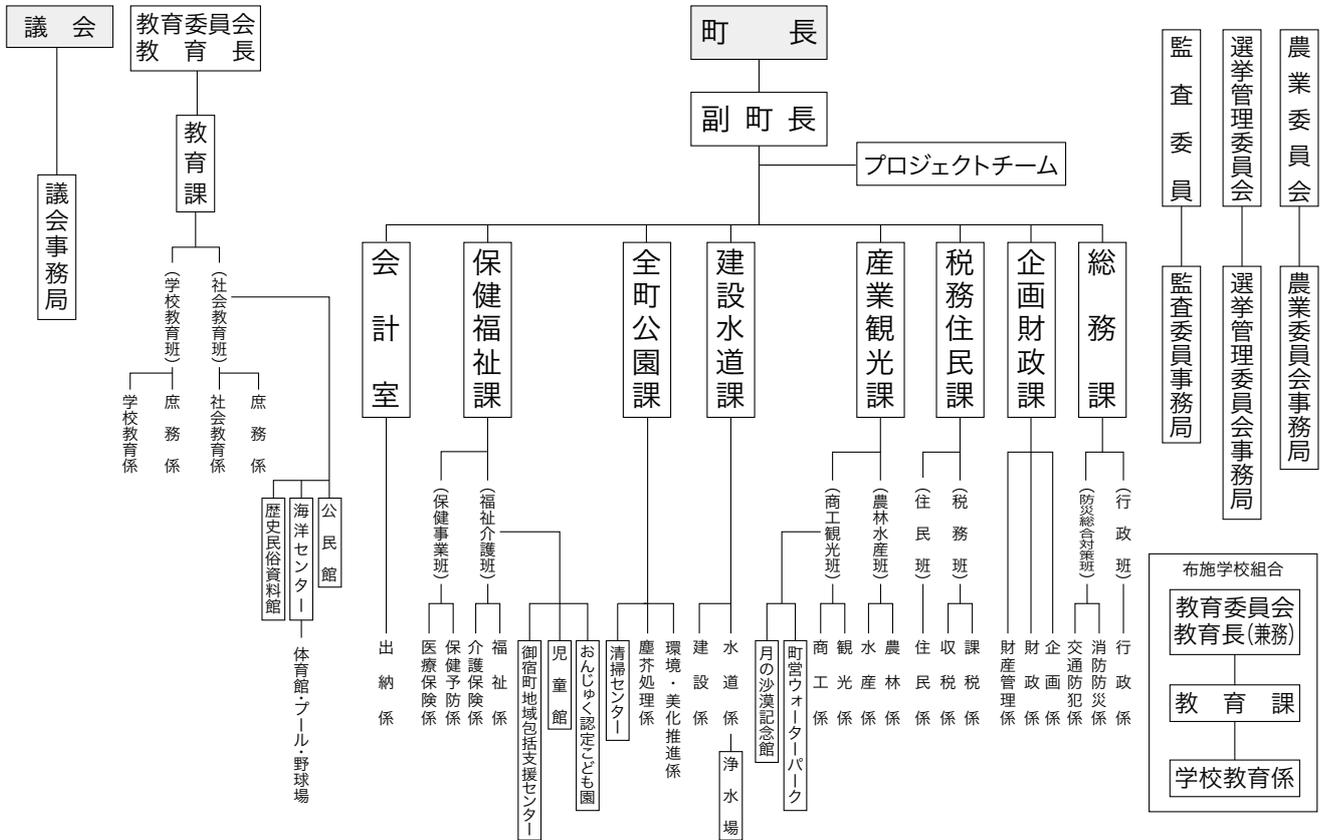
● 人口動態の推移

年度	自然動態				社会動態	
	出生	死亡	婚姻	離婚	転入	転出
H21	38	123	25	8	343	261
22	31	130	25	14	329	256
23	27	149	16	12	346	261
24	28	148	32	5	292	268
25	35	129	24	12	331	260
26	22	157	18	6	276	254
27	30	147	16	5	307	241
28	24	143	10	10	295	293
29	22	141	16	6	277	243
30	18	152	14	5	283	215
R 1	24	150	18	8	239	259
2	16	151	15	5	298	273
3	15	171	10	1	256	173

※出生、死亡、転入、転出は住民基本台帳の数値を使用しています。
 ※婚姻、離婚は、御宿町役場窓口にて提出された数値を使用しています。

行政・議会

● 機構・組織（行政・議会・教育委員会等）図



● 議会 (R4.12.1)

- ◎議員 11人 (定数 12人)
- ◎常任委員会 総務委員会 7人 (定数 8人)
- 産業建設委員会 7人 (定数 8人)
- 教育民生委員会 8人 (定数 8人)

● 課別職員数 (R4.4)

課室名	職員数		
	総数	男	女
総務課	9	7	2
企画財政課	9	5	4
税務住民課	11	8	3
産業観光課	9	7	2
建設水道課	8	8	0
全町公園課	5	4	1
保健福祉課	18	7	11
会計室	3	1	2
議会事務局	2	1	1
教育課	4	4	0
公民館・海洋センター	3	3	0
おんじゅく認定こども園	12	1	11
児童館	1	0	1
合計	94	56	38

● 議会の開催状況 (R4.12)

区分	定例会				臨時会				請願陳情件数
	回数	会期	町長提出議案	議員提出議案	回数	会期	町長提出議案	議員提出議案	
H25	4	22	73	7	2	2	8	4	3
26	4	26	56	8	1	1	7	0	6
27	4	25	66	6	2	2	2	9	4
28	4	42	76	7	4	4	13	0	2
29	4	37	52	9	1	1	9	0	7
30	4	30	58	10	2	2	7	0	5
R 1	4	19	81	8	5	5	10	12	2
2	4	14	69	5	3	3	10	0	2
3	4	14	65	7	1	1	3	0	2
4	4	14	59	5	2	2	11	0	3

(1月～12月)

● 歴代議長（町村合併後） (R4.12.1)

氏名	就任年月日	退任年月日
吉野 要	昭和30. 3.31	昭和32. 9.30
浅野 航海	昭和32.10. 1	昭和34. 9.30
新井 清治	昭和34.10. 1	昭和40. 9.30
関 龍雄	昭和40.10. 1	昭和44. 9.30
中村 喜一	昭和44.10.11	昭和48.10.31
江沢富士松	昭和48.12. 4	昭和50. 9.30
岩崎栄一郎	昭和50.10. 1	昭和54. 9.30
石田 行雄	昭和54.10. 1	昭和56. 9.30
井上 泰爾	昭和56.10. 1	昭和58. 9.30
井上 浩一	昭和58.10. 1	昭和60. 3.12
白鳥 時雄	昭和60. 4.16	昭和62. 9.30
関野 正治	昭和62.10. 1	平成元年. 9.21
佐藤 高二	平成元年. 9.21	平成 3. 9.30
君塚 秀雄	平成 3.10. 8	平成 5. 9.21
岡村 甲純	平成 5. 9.21	平成 7. 9.30
鶴岡 清二	平成 7.10. 9	平成 9. 9.18
貝塚 貞利	平成 9. 9.18	平成10. 9.17
君塚 亮一	平成10. 9.17	平成11. 9.30
貝塚 嘉軼	平成11.10. 7	平成13. 9.14
伊藤 博明	平成13. 9.14	平成15. 9.30
伊藤 博明	平成15.10. 2	平成19. 9.30
新井 明	平成19.10. 5	平成23. 9.30
中村俊六郎	平成23.10. 5	平成27. 9.30
大地 達夫	平成27.10. 2	令和元年 9.30
玉井 茂夫	令和元年10. 1	在任中

● 歴代町長 (R4.12.1)

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
町長職務(執行者)	大地 重直	昭和30. 3.31	昭和30. 5.15
1	井上 文吉	昭和30. 5.16	昭和42. 5.14
2	岩井 敏夫	昭和42. 5.15	昭和54. 5.14
3	高梨 秀治	昭和54. 5.15	昭和62. 5.14
4	滝口 栄蔵	昭和62. 5.15	平成 6. 1.25
5	伊藤 治昌	平成 6. 3.13	平成10. 3.12
6	加藤 長	平成10. 3.13	平成12.11.24
7	井上 七郎	平成12.12.24	平成20.12.23
8	石田 義廣	平成20.12.24 令和元年 7. 7	令和元年 6.15 在任中

● 歴代助役・副町長 (R4.12.1)

歴代助役	氏名	就任年月日	退任年月日
1	相原誠三郎	昭和30.10.18	昭和38.10.17
2	岩井 敏夫	昭和39. 1.10	昭和42. 4.17
3	佐藤 清司	昭和42.12.20	昭和45.10.31
4	浅野 興典	昭和47. 4. 1	昭和54. 5.14
5	池田 覚道	昭和55. 3. 1	昭和62. 5.14
6	大谷 良司	昭和62. 6.15	平成 7. 6.14
7	加藤 長	平成 7. 6.15	平成 9.11.15
8	関 邦昭	平成10. 7. 1	平成12. 3.15
9	吉野 和美	平成13. 7. 1	平成19. 3.31
副町長	氏名	就任年月日	退任年月日
1	横山 尚典	平成29. 4. 1	平成31. 3.31

※H19.4.1 地方自治法改正により助役制度が副町長制度となりました。

● 投票区別有権者数 (R4.12.1)

区分	地区	計	男	女
第1投票区	久保・新町・六軒町	2,240	1,064	1,176
第2投票区	須賀・浜・高山田	1,395	685	710
第3投票区	岩和田	711	330	381
第4投票区	上布施	445	219	226
第5投票区	実谷・七本	283	136	147
第6投票区	御宿台	1,438	676	762
総数		6,512	3,110	3,402

● 最近の選挙における投票状況 (R4.12.1)

選挙名	執行年月日	当日有権者数			投票者数			投票率(%)		
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
参議院議員選挙(県選出)	R 4. 7.10	6,525	3,104	3,421	3,445	1,697	1,748	52.80	54.67	51.10
衆議院議員選挙(小選挙区)	R 3.10.31	6,590	3,149	3,441	3,613	1,775	1,838	54.83	56.37	53.41
県知事選挙	R 3. 3.21	6,573	3,143	3,430	3,036	1,449	1,587	46.19	46.10	46.27
町長選挙	R 2.12.13	無投票								
町議会議員選挙	R 1. 9.22	6,742	3,192	3,550	4,498	2,137	2,361	66.72	66.95	66.51
県議会議員選挙	H31. 4. 7	勝浦市・夷隅郡選挙区無投票								

財 政

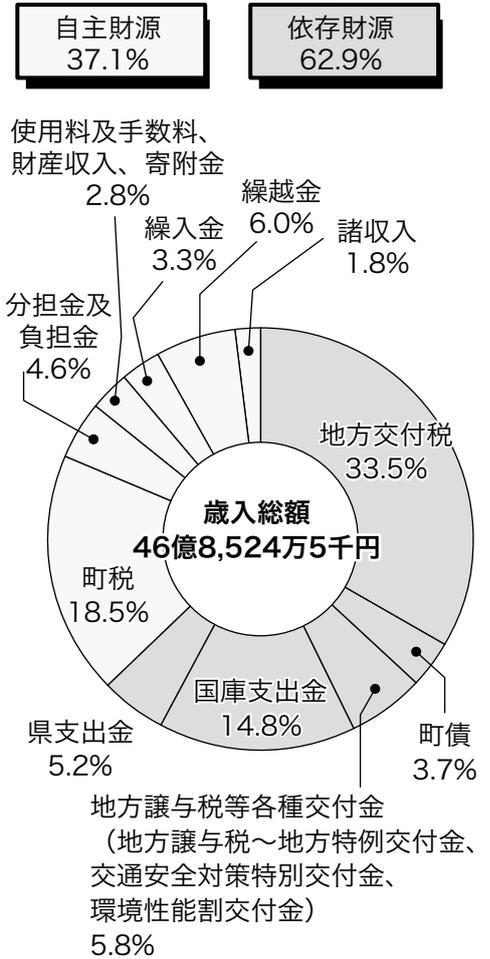
● 令和3年度一般会計歳入決算

歳 入

(単位：千円 %)

科 目	年 度	令和3年度		令和2年度	増 減	
		決算額①	構成比	決算額②	①－② ③	③/②× 100
1	町 税	865,621	18.5	900,066	△34,445	△3.8
2	地方譲与税	41,313	0.9	40,607	706	1.7
3	利 子 割 交 付 金	493	0.0	591	△98	△16.6
4	配 当 割 交 付 金	5,089	0.1	3,546	1,543	43.5
5	株 式 等 譲 所 得 割 交 付 金	6,408	0.1	4,315	2,093	48.5
6	法 人 事 業 税 交 付 金	4,943	0.1	979	3,964	404.9
7	地 方 消 費 税 交 付 金	160,211	3.4	148,612	11,599	7.8
8	ゴ ー ル フ 場 利 用 税 交 付 金	17,694	0.4	16,554	1,140	6.9
9	自 動 車 取 得 税 交 付 金	0	0.0	1	△1	△100.0
10	地 方 特 例 交 付 金	28,316	0.6	5,526	22,790	412.4
11	地 方 交 付 税	1,570,111	33.5	1,313,404	256,707	19.5
内 訳	普通交付税	1,470,044	31.4	1,247,196	222,848	17.9
	特別交付税	100,016	2.1	66,192	33,824	51.1
	震 災 復 興 特 別 交 付 税	51	0.0	16	35	218.8
12	交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	968	0.0	942	26	2.8
13	分 担 金 及 負 担 金	217,365	4.7	203,041	14,324	7.1
14	使 用 料 及 手 数 料	56,454	1.2	46,744	9,710	20.8
15	国 庫 支 出 金	691,303	14.8	1,178,326	△487,023	△41.3
16	県 支 出 金	241,368	5.2	195,201	46,167	23.7
17	財 産 収 入	23,595	0.5	18,899	4,696	24.8
18	寄 附 金	49,803	1.1	60,049	△10,246	△17.1
19	繰 入 金	155,422	3.3	145,261	10,161	7.0
20	繰 越 金	283,300	6.0	179,891	103,409	57.5
21	諸 収 入	86,186	1.8	81,744	4,442	5.4
22	町 債	174,083	3.7	406,787	△232,704	△57.2
23	環 境 性 能 割 交 付 金	5,199	0.1	4,920	279	5.7
合 計		4,685,245	100	4,956,006	△270,761	△5.5

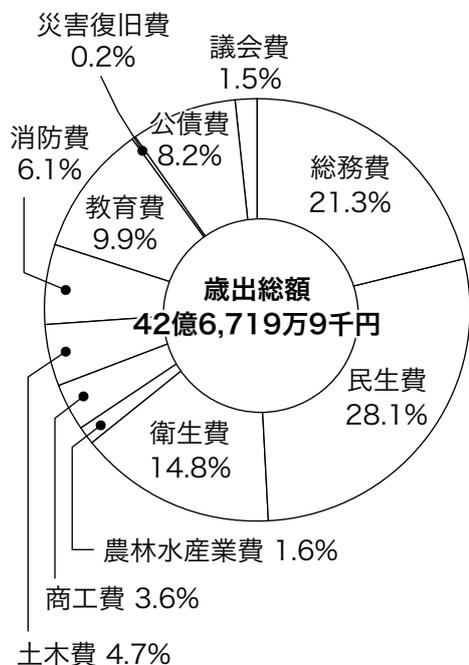
● 令和3年度一般会計歳入財源別構成比



※決算額及び構成比は、表示単位未満を四捨五入したものです。そのため、積み上げ合計が一致しない場合があります。

● 令和3年度一般会計歳出決算

● 令和3年度一般会計目的別歳出構成比



歳 出

(単位：千円 %)

科目	令和3年度		令和2年度	増 減	
	決算額①	構成比	決算額②	① - ② ③	③/②× 100
1. 議会費	65,466	1.5	70,030	△4,564	△6.5
2. 総務費	908,192	21.3	1,830,085	△921,893	△50.4
3. 民生費	1,201,087	28.1	974,504	226,583	23.3
4. 衛生費	631,652	14.8	574,677	56,975	9.9
5. 農林水産業費	70,354	1.6	81,456	△11,102	△13.6
6. 商工費	152,897	3.6	136,270	16,627	12.2
7. 土木費	199,161	4.7	191,259	7,902	4.1
8. 消防費	259,098	6.1	224,343	34,755	15.5
9. 教育費	422,601	9.9	247,117	175,484	71.0
10. 災害復旧費	6,518	0.2	9,579	△3,061	△32.0
11. 公債費	350,173	8.2	333,386	16,787	5.0
合 計	4,267,199	100.0	4,672,706	△405,507	△8.7

※決算額及び構成比は、表示単位未満を四捨五入したものです。そのため、積み上げ合計が一致しない場合があります。

● 財政の変遷

(単位：千円)

● 性質別歳出

(単位：千円 %)

年度	当初予算額	決算額		地方 交付税額	地方債 現在高
		歳入	歳出		
H23	3,140,000	3,554,851	3,302,855	1,120,656	3,226,470
24	3,490,000	3,896,852	3,692,887	1,075,519	3,373,815
25	3,000,000	3,509,305	3,271,677	1,137,030	3,322,485
26	3,135,000	3,412,294	3,230,920	1,093,245	3,203,694
27	3,202,000	3,688,753	3,434,507	1,267,235	3,059,389
28	3,927,000	4,350,582	4,196,593	1,247,545	3,313,688
29	3,523,000	3,914,292	3,759,129	1,213,555	3,188,663
30	3,737,682	4,031,773	3,842,658	1,212,792	3,311,241
R 1	3,668,800	3,905,449	3,725,558	1,240,473	3,418,068
2	3,781,000	4,956,006	4,672,706	1,313,404	3,512,205
3	3,653,000	4,685,245	4,267,199	1,570,111	3,354,041

科目	令和3年度	令和2年度	増 減	
	決算額①	決算額②	① - ② ③	③/②× 100
人件費	881,789	871,965	9,824	1.1
物件費	829,068	809,555	19,513	2.4
扶助費	332,458	319,052	13,406	4.2
維持補修費	31,193	34,025	△2,832	△8.3
補助費等	752,782	1,302,799	△550,017	△42.2
普通建設 事業費	356,787	490,390	△133,603	△27.2
災害復旧 事業費	6,518	9,579	△3,061	△32.0
公債費	350,173	333,386	16,787	5.0
繰出金	399,681	371,879	27,802	7.5
その他 (積立金等)	326,750	130,076	196,674	151.2
合 計	4,267,199	4,672,706	△405,507	△8.7

● 令和3年度 特別会計決算 (単位：千円)

会 計		予算額	決算額
国民健康保険 特別会計	歳入	1,130,540	1,184,112
	歳出		1,094,463
介護保険 特別会計	歳入	1,068,547	1,176,288
	歳出		1,031,547
後期高齢者 医療特別会計	歳入	169,949	169,418
	歳出		168,988

● 令和3年度 企業会計決算 (単位：千円)

区 分	予算額	決算額
水道事業収益	304,238	299,070
営業収益	237,733	233,672
営業外収益	66,505	65,398

区 分	予算額	決算額
水道事業費用	317,599	323,150
営業費用	313,857	313,335
営業外費用	3,437	9,815
特別損失	105	0
予備費	200	0

● 町有財産の状況

(R3決算)

土 地	1,437,370㎡	財政調整基金	481,037千円	コミュニティ活動拠点整備資金貸付基金	10,000千円
建 物	43,252㎡	減債基金	11,086千円	教育施設建設基金	207,657千円
出資による権利	1,201,521千円	地域福祉基金	10,848千円	活力あるふるさとづくり基金	96,125千円
土地開発基金 預金	25,000千円	開発基金	1,725千円	教育振興基金	4,109千円
防災行政無線施設整備基金	0千円	中山間ふるさと保全対策基金	3,275千円	公共施設維持管理基金	77,425千円
森林環境壊与税基金	4,363千円	新型コロナウイルス感染症対策 利子補給基金	799千円	消防防災施設整備基金	15,023千円
庁舎施設維持管理基金	50,000千円				

農 業

◎昭和50年度～平成7年度は、千葉県農業基本調査

◎平成11年度、16年度、21年度、26年度、令和元年度は農林業センサス
(各年2月1日現在)

● 農家数の動き

(戸) ● 経営規模別農家数の動き

(戸)

年度	総数	専業	第1種兼業	第2種兼業
S50	470	24	144	302
55	430	23	120	287
60	387	31	25	331
H 2	340	31	16	293
7	322	32	10	280
11	256	31	12	213
16	160	9	53	98
21	125	21	15	89
26	96	21	13	62
年度	総数	主業	準主業	副業的
R 1	62	9	9	44

年度	総数	30未満 (a)	30~50 (a)	50~100 (a)	100~150 (a)	150以上 (a)	例外規定
S50	470	96	83	206	71	11	3
55	430	86	81	185	59	13	3
60	387	65	66	183	50	21	2
H 2	340	39	69	146	56	28	2
7	322	46	57	133	58	26	2
11	256	60	53	99	26	16	2
16	160	2	38	85	16	14	0
21	125	2	28	58	15	22	0
26	96	5	17	41	14	19	0
R 1	62	1	12	25	10	14	0

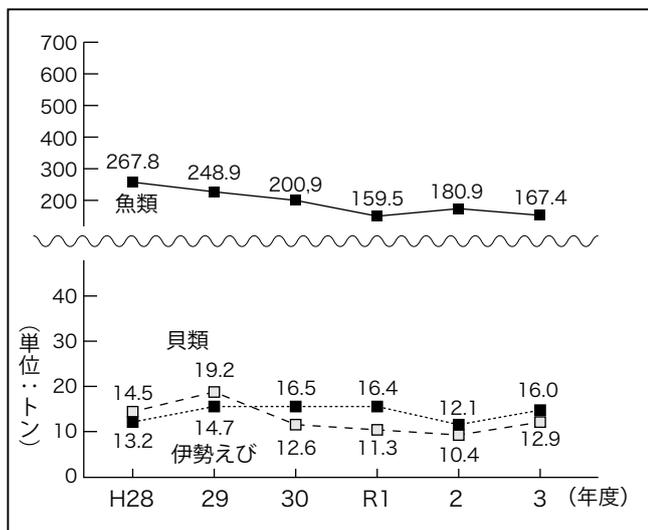
● 農家の推移

年 度	総農家 世帯員数	経営耕地面積 (ha)			水稲 (a)
		田	畑	その他	
S50	2,204	247	46	7	22,549
55	1,941	234	51	5	19,930
60	1,667	226	51	6	19,357
H 2	1,413	217	60	4	16,727
7	1,310	208	37	4	15,506
11	1,021	139	22	3	12,246
16	806	121	30	2	11,969
21	469	95	17	1	10,193
26	460	114	20	1	10,315
R 1	459	103	12	0	10,692

※総農家世帯員数及び水稲面積は御宿町の統計

水産業

● 年次別水揚高の推移



● 登録漁船隻数

(各年12月31日現在)

登録漁船隻数	年	H30	R 1	R 2	R 3
	御 宿		20	20	21
岩 和 田		58	55	52	46

● 漁業組合の状況

(R4.3.31)

組合名	御宿岩和田漁業協同組合	御宿岩和田漁業協同組合御宿支所
正組合員	50	11
准組合員	228	44
合計	278	55

● 主な魚種別水揚高 (港勢調査)

(各年12月31日現在) (単位: トン)

年	H30	R 1	R 2	R 3
ま ぐ ろ	6.7	3.9	9.2	6.4
か つ お	37.2	19.3	8.6	20.0
ぶ り	0.2	0	0	0
ひ ら め	0.4	0.7	0.3	0.3
た い	0.8	1.2	0.7	0.5
す ず き	0.1	0.3	0.3	0.1
き ん め	143.5	122.2	154.3	132.2
え び	16.5	16.4	12.1	16.0
あ わ び	2.7	2.6	2.7	3.5
さ ざ え	9.9	8.7	7.7	9.4
い か	0	0	0	0
その他の魚類	12.0	11.9	7.5	7.9
合 計	230.0	187.2	203.4	196.3

観光業

● 観光施設等入込数

区 分		年 度	H30	R 1	R 2	R 3
観光客数 (人)	夏季		66,787	45,190	0	14,475
	年間		303,905	244,742	120,382	153,919
ホテル・旅館(軒)			40	37	34	33
ペンション・ 民宿・保養所(軒)			37	40	38	34
海の家(軒)			9	9	0	1
駐車場数(台)			10,978	10,531	5,920	7,323
町の観光投入額(千円)			135,617	123,505	136,270	152,897

※宿泊施設については、夷隅健康福祉センター事業年報

※町の観光投入額は観光費を含む商工費の総額です。

※観光客数については、平成29年度に集計方法の見直しを行いました。

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により海水浴場を開設していません。

● 令和3年度各種イベント入込状況

行 事	入込数 (人)
おんじゅく花火大会 (8月)	中止
ビーチバレーボール ムーンカップイン御宿 (8月)	中止
おんじゅく伊勢えび祭り (9月～10月)	ビッグ イベント 中止

● 月の沙漠記念館入館等の状況(決算)

年 度	入場者数 (人)	入館収入 (千円)	売店収入等 (千円)
H21	16,247	4,813	2,113
22	12,179	3,733	1,740
23	9,726	2,936	1,317
24	16,367	2,494	1,296
25	13,952	2,550	1,306
26	15,897	2,766	1,209
27	17,117	2,376	1,434
28	24,960	2,138	1,333
29	22,563	2,147	1,313
30	22,635	2,138	1,155
R 1	13,104	1,656	901
2	6,110	1,723	465
3	7,170	2,106	453

● 御宿町営ウォーターパーク入場等の状況

年 度	入場者数 (人)	入館収入 (千円)	売店収入等 (千円)
H21	13,992	8,392	2,008
22	17,016	9,863	2,275
23	13,642	8,036	1,980
24	14,456	8,796	2,016
25	16,079	9,546	2,153
26	17,411	10,455	2,343
27	19,951	12,367	2,770
28	20,024	12,351	2,898
29	17,412	10,225	2,410
30	21,876	13,408	2,744
R 1	22,569	14,535	3,231
2	0	0	0
3	10,974	6,856	1,287
4	16,483	11,033	1,373

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により開園していません。

● 令和3年度月の沙漠記念館企画展

内 容	展 示 期 間	入館者数(人)
つるし飾り展	令和3年 2月13日～令和3年 4月19日	2,358
アトリエ椛と銀猫グラス展	令和3年 4月22日～令和3年 6月29日	969
海の群像展	令和3年 7月 1日～令和3年 9月20日	1,082
下川吉博展	令和3年 9月23日～令和3年11月23日	1,238
松本かつぢ展	令和3年11月25日～令和4年 2月 6日	835
つるし飾り展	令和4年 2月11日～令和4年 4月18日	3,065

商工業

● 工業（製造者）の状況（工業統計調査）

（各年度12月31日現在H23は2月1日現在 H27は7月1日現在）

年度	事業所 (戸)	従業者数 (人)	年間製造品 出荷額等 (百万円)
H23	11	132	1,125
24	9	132	1,427
25	8	126	1,228
26	8	127	1,235
27	11	119	1,059
28	7	111	1,068
29	6	112	1,181
30	6	97	1,217
R 1	6	95	1,051

※H23は経済センサス-活動調査より
 ※H27は経済センサス-基礎調査より

● 商業の状況（経済センサス-活動調査） (H28.6.1)

中分類	項目	商店数 (店)	従業員数 (人)	年間商品 販売額 (百万円)	売場 面積 (㎡)
卸売業計		9	28	937	-
小売業計		70	321	3,038	2,707
	繊維、衣服、身の回り品小売業	5	10	36	583
	飲食料品小売業	27	165	1,944	717
	機械器具小売業	9	23	94	76
	その他の小売業	28	122	x	1,331
	無店舗小売業	1	1	x	-
合計		79	349	3,975	2,707

※平成28年経済センサス-活動調査より
 ※xの数値は、事業所数が少ないため秘匿されています。
 ※商業統計調査は経済構造実態調査に包摂されました。

建設

● 道路の内訳

(道路台帳 R4.4.1)

		単位	町道	
路線	数	本	1,448	
実延長		m	255,485	
内訳	改良済延長	m	82,897	
	未改良延長	m	172,588	
幅員別内訳	改良済	13m以上	m 38	
		5.5m以上	m 24,408	
		5.5m未満	m 58,451	
	未改良	5.5m以上	m -	
		3.5m以上	m 7	
		3.5m未満	m 172,581	
	うち自動車交通不能	m 122,054		
路面別内訳	未舗装道	m	151,111	
	舗装道	セメント系	m	4,449
		アスファルト系	高級	m -
			簡易	m
		計	m	104,374
橋	延長	m	554	
隧	延長	m	413	

● 建築届出件数の推移

区分	専用住宅	旅館	共同住宅	併用住宅	工場	その他	計
H27	3	0	0	0	0	1	4
28	2	0	0	0	0	1	3
29	4	0	0	0	0	1	5
30	4	0	0	0	0	2	6
R 1	2	0	0	0	0	2	4
2	1	0	0	0	0	0	1
3	2	0	0	0	0	3	5

● 町道の状況

(道路台帳 R4.4.1)

実延長 255,485m	
舗装済延長 104,374m	未舗装 151,111m

● 林道の状況

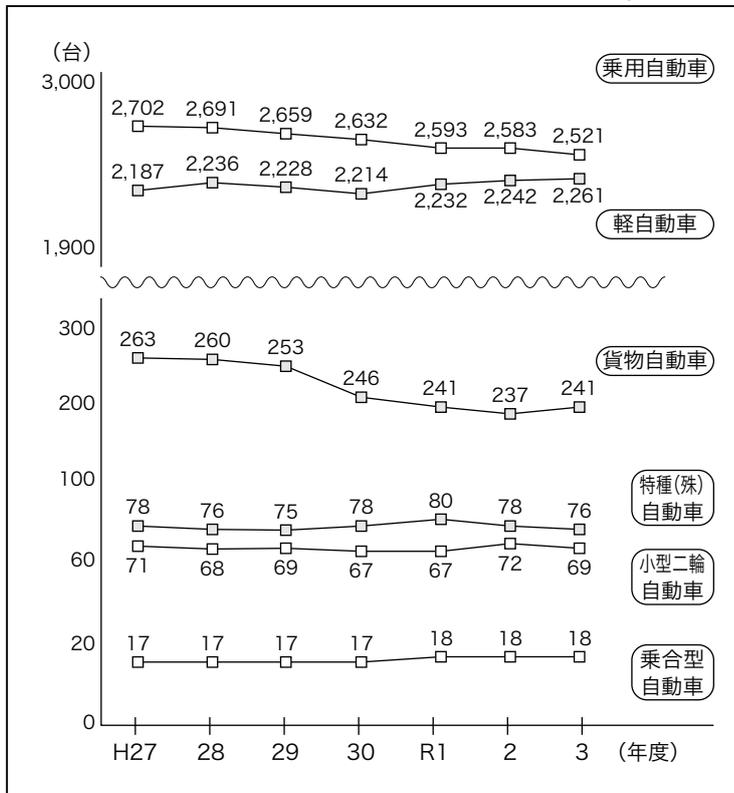
(林道台帳 R4.4.1)

延長 11,142m

交通・防災

● 自動車保有台数の推移

(R4.3.31)



(国土交通省関東運輸局調べ他)

● 消防の施設状況

(R4.4.1)

消防ポンプ車	7台	防火水槽	82か所
軽小型ポンプ積載車	2台	消火栓	179台
指揮広報車	1台	小型ポンプ	5台
防災広報車	1台	小型ポンプ積載照明車	1台

● 消防団

(R4.4.1)

団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
1	3	12	5	9	29	88	147

● 火災発生件数

(R3.12.31)

年次	火災件数				火災面積 (㎡)	
	総数	建物	山林原野	その他	建物	山林その他
H28	1	1	0	0	35	0
29	5	3	1	1	18	1,000
30	5	4	0	1	115	0
R 1	5	3	0	2	237	295
2	4	2	0	2	144	130
3	5	4	0	1	449	9

● 交通事故発生件数の推移

(交通白書)(各年12月31日現在)

年	区分	発生件数	死者数	負傷者数
H27		10	0	11
	28	20	1	21
	29	25	0	26
30		14	0	15
	R 1	12	1	16
	2	15	0	21
3		10	0	12

● 災害時の避難場所

	名称	所在地
1	御宿中学校	新町68-2
2	旧岩和田小学校	岩和田1084
3	布施小学校	上布施909
4	旧御宿高校	久保1528-1
5	御宿町営野球場	久保1135-1
6	御宿児童館	新町419-6
7	実谷区民館	実谷579-1
一時避難場所		
8	サンドスキー場	岩和田1354
9	浅間山	新町56
10	御宿台多目的広場	御宿台29-1
11	ビューパレー御宿	須賀488-1
12	ビクトリマンション	久保1878
13	シーサイドパレス御宿	新町816-23
14	ローレルプラザ御宿第1	浜467-3
15	センチュリー御宿シーサイド2号館	浜208-2
16	シーサイドサーフ御宿	新町854
17	エスカール御宿	須賀496-1
18	クアライフ御宿(8:00~17:00)	浜2143-2
福祉避難所		
19	御宿町地域福祉センター	久保1135-1

● 消火栓の設置個数

(R4.4.1)

地区名	設置個数	地区名	設置個数
須賀	15	六軒町	8
浜	10	岩和田	16
高山田	6	実谷・七本	12
久保	16	上布施	22
新町	13	御宿台	61
合計			179

● 自主防災組織の状況

設置年月日	地区名
平成9年8月1日	岩和田
平成10年8月1日	新町
平成11年8月1日	浜
平成12年8月1日	須賀
平成13年8月1日	六軒町
平成14年8月1日	久保
平成15年8月1日	上布施
平成16年8月1日	実谷
平成17年8月1日	高山田
平成18年8月1日	御宿台

保健

(保健福祉課調べ R4.1.1)(単位:人%)

● 胸部検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H28	4,290	1,029	24.0
29	4,387	985	22.5
30	4,452	1,007	22.6
R 1	4,454	1,006	22.6
2	4,459	945	21.2
3	4,509	911	20.2
4	4,406	895	20.3

● 胃がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H28	4,391	492	11.2
29	4,398	452	10.3
30	4,463	456	10.2
R 1	4,449	493	11.1
2	-	-	-
3	4,490	428	9.5
4	4,468	413	9.2

● 子宮がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H28	2,948	347	11.8
29	2,930	342	11.7
30	2,956	349	11.8
R 1	2,914	346	11.9
2	2,891	313	10.8
3	2,859	331	11.6
4	2,859	388	13.6

● 乳がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H28	2,823	677	24.0
29	2,819	681	24.2
30	2,840	686	24.2
R 1	2,787	663	23.8
2	2,767	556	20.1
3	2,718	590	21.7
4	2,712	613	22.6

● 大腸がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H28	4,692	1,075	22.9
29	4,783	1,033	21.6
30	4,848	1,059	21.8
R 1	4,810	1,038	21.6
2	4,799	992	20.7
3	4,816	976	20.3
4	4,698	947	20.2

● 前立腺がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H28	2,358	392	16.6
29	2,109	385	18.3
30	2,161	383	17.7
R 1	2,092	433	20.7
2	2,129	365	17.1
3	2,094	381	18.2
4	2,051	399	19.5

年金・医療・保健

● 国民年金受給者の状況

(各年度決算)

年 度	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)
老齢基礎年金	3,479	2,334,163	3,507	2,358,039	3,499	2,356,405
障害基礎年金	115	97,991	117	99,530	121	102,581
遺族基礎年金	20	15,902	15	12,464	13	10,943
寡 婦 年 金	4	1,519	3	1,391	3	1,389
老 齢 年 金	71	34,060	52	25,176	45	21,313
通算老齢年金	36	9,427	29	7,744	19	4,757
旧国民年金 障 害 保 険	3	2,535	3	2,540	3	2,537
合 計	3,728	2,495,597	3,726	2,506,884	3,703	2,499,925

● 介護申請等の状況

(保健福祉課調べ)

年 度	申請 総数	認定 総数	介護サービス利用者		
			居宅 サービス	施設 サービス	給付金 (千円)
H27	666	649	365	135	913,259
28	631	615	405	123	928,641
29	637	611	370	136	947,716
30	488	474	348	126	923,305
R 1	500	471	345	126	953,598
2	456	454	327	127	939,682
3	507	455	324	131	921,590

● 特定健康診査受診状況 (御宿町国民健康保険)

年 度	対象者数	受診者数	受診率
H29	2,312	746	32.3%
30	2,210	733	33.2%
R 1	2,161	738	34.2%
2	2,113	740	35.0%
3	2,079	728	35.3%
4	1,984	718	36.2%

● 後期高齢者医療保険加入者及び町負担金 (各年度決算)

年 度	加入者数	広域連合負担金 (千円)
H29	1,897	104,740
30	1,931	107,873
R 1	1,944	117,707
2	1,955	101,292
3	1,994	126,012

● 国保健康保険加入者及び給付状況

(各年度決算)

年 度	世帯数	加入者数 (人)			医療費 (町支弁額) (千円)		
		一般	退職	合計	一般	退職	合計
H25	1,851	3,062	176	3,238	766,403	44,459	810,862
26	1,829	2,987	141	3,128	786,053	20,158	806,211
27	1,822	2,918	121	3,039	799,593	23,713	823,306
28	1,770	2,814	83	2,897	816,289	18,333	834,622
29	1,686	2,676	43	2,719	794,996	8,526	803,522
30	1,616	2,532	5	2,537	803,301	3,543	806,844
R 1	1,569	2,452	0	2,452	763,155	787	763,942
2	1,549	2,373	0	2,373	749,300	0	749,300
3	1,514	2,276	0	2,276	795,391	0	795,391

環 境

● ごみ収集の状況 (廃棄物実態調査)

年度	可燃物	不燃物	計(トン)
H18	3,512	745	4,257
19	3,502	724	4,226
20	3,301	690	3,991
21	3,437	686	4,123
22	3,410	654	4,064
23	3,218	637	3,855
24	2,963	632	3,595
25	2,602	623	3,225
26	2,554	667	3,221
27	2,491	594	3,085
28	2,562	611	3,173
29	2,465	555	3,020
30	2,469	591	3,060
R 1	2,480	582	3,062
2	2,506	579	3,085
3	2,540	554	3,094

● し尿処理の状況 (廃棄物実態調査)

(各年3月31日現在)

年 度		H27	28	29	30	R1	2	3
処理計画人口	(人)	7,809	7,723	7,631	7,542	7,464	7,319	7,236
非水洗化人口	(人)	1,082	982	929	843	805	776	732
計画収集人口	(人)	1,067	969	917	832	795	767	723
自家処理人口	(人)	15	13	12	11	10	9	9
水洗化人口(浄化槽)	(人)	6,727	6,741	6,702	6,699	6,659	6,543	6,504
し尿収集の状況	(kℓ)	3,411	3,102	3,242	2,940	3,386	2,927	2,963
し尿	(kℓ)	1,111	960	941	847	846	756	747
浄化槽汚泥	(kℓ)	2,300	2,142	2,301	2,093	2,540	2,171	2,216
収集職員数	(人)	2	2	2	2	3	3	3
バキューム車	(台)	1	1	1	1	1	1	1

水 道

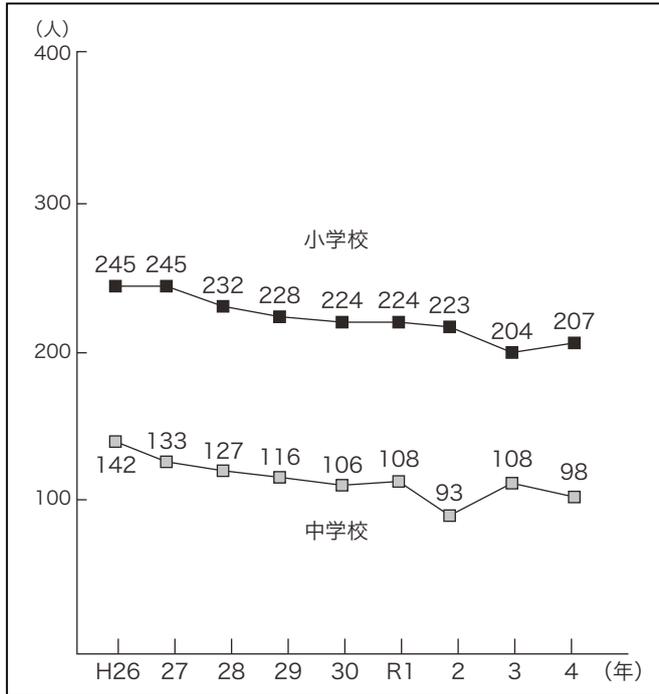
● 水道事業変遷

年度	年度末 給水人口 (人)	年度末 給水戸数 (戸)	年 間 取 水 量 (m ³)	年 間 受 水 量 (m ³)	年 間 給 水 量 (m ³)	年 間 有 収 水 量 (m ³)	1ヶ 月 平 均 給 水 量 (m ³)	1ヶ 月 平 均 有 収 水 量 (m ³)	給水原価 (円・銭)	資 本 費 (円・銭)	施 設 利 用 率 (%)
H23	7,849	3,716	802,435	344,920	961,159	905,822	80,097	75,485	294.96	157.45	37.01
24	7,757	3,727	778,067	340,519	915,578	891,752	76,298	74,313	297.73	156.86	33.04
25	7,736	3,760	841,933	351,325	986,670	933,590	82,223	77,799	279.46	149.36	35.61
26	7,628	3,787	762,691	347,315	922,794	868,329	76,900	72,361	350.32	226.33	33.31
27	7,580	3,792	743,148	347,353	915,820	871,777	76,318	72,648	335.58	194.86	32.96
28	7,463	3,815	757,377	346,177	914,254	876,185	76,188	73,015	339.61	187.56	33.00
29	7,376	3,833	765,349	346,577	908,990	876,602	75,749	73,050	356.08	188.53	32.81
30	7,317	3,844	779,211	346,566	929,922	867,364	77,494	72,280	367.14	200.85	33.57
R 1	7,179	3,845	751,649	347,235	919,022	847,277	76,585	70,606	388.79	204.29	33.08
2	7,061	3,851	676,836	395,433	906,705	717,021	75,559	59,752	450.64	248.64	32.73
3	6,989	3,872	662,188	357,311	900,959	823,765	75,080	68,647	373.74	191.22	32.52

教育

● 児童・生徒数の推移 学校基本調査

(各年5月1日現在)



※布施小学校にはいすみ市分も含む

● 御宿町教育委員会 歴代教育長

(R4.12.1)

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
1	片岡 要	昭和28. 4. 1	昭和43. 9.30
2	佐藤 喜郎	昭和43.10. 1	昭和47. 4.30
3	統合教育委員会	昭和47. 5. 1~平成 3. 3.31	
4	大鐘 孝	平成 3. 4. 1	平成 8. 3.31
5	遠山農夫雄	平成 8. 4. 1	平成11. 3.31
6	米本 弘夫	平成11. 4. 1	平成15. 3.31
7	岩村 實	平成15. 4. 1	平成19. 3.31
8	佐藤 和己	平成19. 4. 1	平成23. 3.31
9	浅野 祥雄	平成23. 4. 1	平成30. 3.31
10	齊藤弥四郎	平成30. 4. 1	令和 3. 3.31
11	前森 勤	令和 3. 4. 1	在任中

● 社会教育施設利用状況 (年間利用者数)

(教育委員会調べ)(単位:人)

年度	公民館	資料館	海洋センター		パークゴルフガーデン
			体育館	プール	
H25	26,606	6,746	17,279	3,139	6,671
26	25,261	7,518	15,248	2,204	7,160
27	25,115	8,107	16,151	2,528	6,647
28	23,051	8,222	15,824	1,937	5,027
29	26,585	8,966	14,408	-	5,178
30	23,217	8,330	17,107	-	5,658
R 1	24,971	8,089	15,108	1,956	6,111
2	8,207	4,153	7,974	-	6,423
3	14,914	2,917	7,556	1,705	10,859

● 文化施設

名称	施設・内容
公民館	調理実習室、和室、茶室、大ホール、大・中会議室、クラブ集会室、絵画工作室、視聴覚室、図書室(蔵書 5,727 冊)
歴史民俗資料館	「御宿と人」「御宿とくらし」「御宿と教え」のコーナー、五倫文庫、70か国の教科書 32,077 冊 ドイツ ボウボウアタマ博物館資料
月の沙漠記念館	1F 企画展示室、ミュージアムショップ 2F 加藤まさを展示室 野外ステージ

● スポーツ施設等

名称	施設・内容
町 営 運 動 場	野球場、弓道場
海 洋 セ ン タ ー	体育館、トレーニングルーム
海洋センタープール	25mプール、幼児用
御宿台公園テニスコート	砂入り人工芝テニスコート6面
町営ウォータerpark	流れるプール、多目的プール、ウォータースライダー3種類など
御宿パークゴルフガーデン	パークゴルフ場18ホール
旧岩和田小学校体育館	体育館

指定文化財

区分	名称	所在地	伝承地	指定年月日
国指定	ミヤコタナゴ	御宿町	御宿町	S49.6.25
県指定	ドン・ロドリゴ上陸地	岩和田	〃	S41.12.2
〃	紙本著色大田喜藩陣列之図	久保	〃	H7.3.14
町指定	ドン・ロドリゴ関係遺品・サンフランシスコ号櫓	久保	個人	S49.3.27
〃	木造阿弥陀如来坐像	浜	妙音寺	〃
〃	亀甲地双鶴鏡	〃	〃	〃
〃	白銅鏡	〃	〃	〃
〃	木造大日如来坐像	上布施	真常寺	〃
〃	木造如意輪観音坐像	〃	〃	〃
〃	十王堂縁起	六軒町	十王堂	〃
〃	最明寺夫婦銀杏	須賀	最明寺	S53.3.7
〃	旧役場大蘇鉄	〃	御宿町	〃
〃	双盤	〃	最明寺	S54.6.27
〃	小幡神楽囃子	上布施	小幡神楽囃子保存会	S57.6.29
〃	高山田神楽囃子	高山田	高山田神楽囃子保存会	S57.9.28
〃	千人塚供養塔	新町	妙昌寺	S59.1.11
〃	閻魔胎内像・十王像	六軒町	十王堂	〃
〃	伊勢参宮絵馬	上布施	八幡神社	〃
〃	真常寺石塔	〃	真常寺	〃
〃	木造阿弥陀如来及び両脇侍立像	六軒町	十王堂	S60.2.12
〃	木造阿弥陀如来坐像	浜	観音寺	〃
〃	木造傳祐上人坐像	須賀	最明寺	〃
〃	旧布施村絵図	久保	御宿町	S62.2.19
〃	千箇寺参御首題帳	上布施	個人	〃
〃	孝女竹永志保の碑	〃	上布施区新宿	S62.10.27
〃	月夜見神社の宝塔	久保	三夜様	H4.1.30
〃	貝海女具一式	〃	御宿町	H5.2.25
〃	ハワイ出稼ぎ渡航関係書類	上布施	個人	〃
〃	実谷区八坂神社旧神輿の胴廻りの飾り彫刻	実谷	八坂神社	H7.5.25
〃	久保行屋跡の宝塔	久保	久保区	〃
〃	薬師堂の磨崖佛	岩和田	法蔵寺	H8.2.26
〃	堂坂薬師の磨崖佛	浜	最明寺	H9.1.27
〃	堂坂薬師の手洗い鉢	〃	〃	〃
〃	最明寺向拝の獅子頭、象鼻の彫刻	須賀	〃	〃
〃	御宿の海女の群像	久保	個人	H16.10.25

姉妹都市

【姉妹都市】

アカプルコ市(メキシコ)
昭和53年8月姉妹都市協定締結

【姉妹都市】

野沢温泉村(長野県)
平成9年2月姉妹都市協定締結

【姉妹都市】

テカマチャルコ市(メキシコ)
平成25年10月姉妹都市協定締結

【姉妹館】

御宿町歴史民俗資料館と
ぼうぼうあたま博物館
(ドイツ・フランクフルト市)
平成3年11月姉妹館提携締結

大気汚染防止のため冬季対策をしましょう

冬季は大気がよどみやすく、二酸化窒素等の大気汚染物質の濃度が高くなることから、千葉県では11月から1月までを大気汚染防止のための冬季対策期間としています。

～実践してみましよう！～

- ・節電に努めましょう
- ・暖房は室温20℃を目途に設定し、重ね着等の工夫を心がけましょう
- ・暖房機器やガス給湯器等の買い替え時には、環境負荷の少ない機器を選びましょう
- ・外出時は、自転車や公共交通機関の利用に努めましょう
- ・無駄なアイドリングストップは避け、「エコ・安全・節約」のエコドライブを心がけましょう。(20分のアイドリングで牛乳瓶1本以上の燃料が使われます。)

【問合せ】

- ・冬季対策について
千葉県大気保全課 ☎043-223-3802
- ・エコドライブについて
千葉県温暖化対策推進課 ☎043-223-4563

あなたの就職をサポートします

～ポリテクセンター君津 施設見学会のお知らせ～
「求職者の方々が再就職に有利になる専門的な知識や技能を習得するための職業訓練を無料で行っています。」

【開催日時】

毎週火曜日 13:00～ ※申込みは電話にて

【会場】

ポリテクセンター君津 (君津市坂田428)

【内容】

コース紹介・実習場の見学等
募集中のコースについてはホームページをご参照ください。

【対象】

離職中及び転職を考えている方

【申込・問合せ】

ポリテクセンター君津 訓練課
☎0439-57-6313



▲HP

預けて安心! 自筆証書遺言書保管制度

あなたの書いた大切な遺言書を法務局でお預かりすることができます。遺言書を法務局に預けることで、遺言書が発見されなかったり、書き換えられたりするといったトラブルを防ぐことができます。

また、遺言者が亡くなった後、相続人の方々などは、法務局の遺言書保管所で遺言書の保管の有無の確認や遺言書の写しの交付請求ができます。

詳しくは、法務省ホームページ「自筆証書遺言書保管制度」をご覧ください。茂原の法務局へお問合せください。

【問合せ】

千葉地方法務局茂原支局
☎0475-24-2188



▲HP



入札結果の公表

- ◆件名 県道御宿停車場線電線共同溝工事に伴う配水管布設替実施設計業務委託
 - ◆場所 須賀、久保地先
 - ◆契約期間 令和4年11月25日～令和5年3月17日
 - ◆落札業者 (株)環境技研コンサルタント
 - ◆契約金額(税抜) 3,150,000円
- 【問合せ】企画財政課 ☎68-2512

うちの子「結婚」しないのかしら?

独身のお子様の結婚相談承ります



お子様の結婚に関するお悩み、プロの仲人がお答えします。

まずはお気軽に仲人にご相談下さい

☎0120-854-028

結婚相談所ムスベル

一信頼と巧みな技術をもってお応えします一

藤美建装

一般住宅塗装 / リフォーム工事

お客様のご希望に添えるように細かく丁寧な工事を心掛けています

TEL 0470-87-9939 FAX 0470-87-9959

■千葉県いすみ市岬町桑田1508-2

いすみ市 藤美建装 検索

信頼
と
実績



空家・空地を処分したい

どんな場所でも古くてもご相談ください

管理できない相続物件を処分したい

相続した物件の固定資産税が毎年大変!

千葉県知事(1)第17468号

何でも

ご相談ください!!

※当社規定により一部買取できない場合がございます。

ウッディホーム 不動産事業部
WOODY HOME

☎0120-213-303

〒260-0852 千葉市中央区長洲1-10-9-1-102



おんじゆく お知らせ版

発行日 令和4年12月23日 No. 853

高校生通学定期券購入費補助金の申請 を受け付けています

高校生通学定期券購入費補助金交付事業は、町内から通学する高校生の定期代金を補助する制度です。

申請期間は、定期券を購入した日から6か月以内ですので申請漏れのないようご注意ください。また、定期券の有効期限後に申請いただく場合は、必ず定期券の写しをとっておくなど、十分ご注意ください。

【補助対象者】

町内に住所を有し、鉄道や路線バスなどを利用し、町内から通学する高校生等の保護者

【補助金額】

町内から通学する高等学校等までの区間の定期券購入費用の30%

【申請に必要な書類】

- ・「高校生通学定期券購入費補助金交付申請書兼請求書」
- ・「通学定期券」の写し
- ・「学生証または在学証明書等」の写し

「申請者名義の預金通帳」と印鑑を持参のうえ、必要書類を保健福祉課福祉介護班（役場2階②窓口）に提出してください。

詳細は、町ホームページをご覧ください。以下までお問い合わせください。

【問合せ】保健福祉課 福祉介護班

☎68-6716



粗大ごみの戸別収集を実施します

実施予定	1月26日(木)	2月24日(金)	3月23日(木)
申込締切	1月16日(月)	2月15日(水)	3月15日(水)

【申込方法】

用紙に粗大ごみ収集希望と記載し、住所、氏名、電話番号、品目を明記のうえ、FAX・持参・郵送（ハガキ可）いずれかの方法にて、清掃センター（持参する場合は役場全町公園課でも可）まで提出してください。

※書式は問いません。

※収集するものは1回の申込みで5点までです。

【実施の連絡】

申込締切後、収集時間を調整し、申込者に電話で連絡します。

【処理料金(手数料)】

1kg当たり90円。積み込みの際に計量を行い、その場で料金を頂きます。また、家電4品目(テレビ、冷蔵庫、冷凍庫、エアコン、洗濯機、衣類乾燥機)は、郵便局でリサイクル料金を支払い、リサイクル券を用意した物のみ収集が可能となり、別途に指定引取場所までの運搬料(1kg当たり3円)を頂きます。

【申込・問合せ】

御宿町清掃センター

〒299-5102 御宿町久保1041

☎・FAX 68-4613

返しきれない借金で悩んでいませんか？

千葉財務事務所では無料の多重債務者相談窓口を開設しています。

早めの相談が近道です。必要に応じ法律専門家を紹介します。秘密は厳守します

【受付時間】月～金（祝日を除く）

8:30～12:00、13:00～16:30

【連絡先・問合せ】

財務省 関東財務局

千葉財務事務所 多重債務者相談窓口

千葉市中央区椿森5-6-1

☎043-251-7830

水廻り・電気のトラブル・家電の使い方等
お困り事なら



店長の
秋塚 秀一です！

PANA
CLAIR
あきば

御宿町新町312
TEL 68-2157

買ったあともおまかせください！
『即日訪問』で安心サポート

ブログで私たちの仕事を紹介中 ▶▶▶

御宿 あきば

検索

社会で生き抜く力を身につける

学校法人 中央国際学園

中央国際高等学校



御宿町久保1528 0120-89-0044

タウンカレンダー 1月

1 日	●元旦マルシェ 5:00~9:00
2 月	
3 火	
4 水	
5 木	
6 金	
7 土	●二十歳を祝う会 10:30~11:30 公民
8 日	●御宿町消防団出初式
9 月	
10 火	●プレママ・乳幼児相談 13:30~15:00 こども園
11 水	
12 木	
13 金	●健康運動教室 14:00~15:00 B&G ●介護予防サポーター養成講座 13:30~15:30 役場 大会議室
14 土	
15 日	●町民清掃 ●音楽イベント(歌とピアノ他) 14:00~15:30 月の沙漠記念館
16 月	●介護予防サポーター養成講座 13:30~15:30 役場 大会議室
17 火	
18 水	
19 木	
20 金	●健康運動教室 14:00~15:00 B&G
21 土	●うみそらDAY(マルシェ) 10:00~15:00 月の沙漠記念館前広場
22 日	●音楽イベント(みさきウクレレサークル) 14:00~15:30 月の沙漠記念館
23 月	
24 火	●水道料金納期
25 水	●海と山の子交流会(~27日) ●うみそらスイスイ(マルシェ) 10:00~15:00 月の沙漠記念館前広場
26 木	●つくしくらぶ 13:30~15:30 こども園
27 金	●健康運動教室 14:00~15:00 B&G ●介護予防サポーター養成講座 13:30~16:00 役場 中会議室
28 土	
29 日	●音楽イベント(オーガニック アンサンブル) 14:00~15:30 月の沙漠記念館
30 月	●献血 14:00~15:45 役場 大会議室
31 火	●町県民税第4期納期限 ●国民健康保険税第7期納期限 ●後期高齢者医療保険料第7期納期限 ●介護保険料第7期納期限

公民：公民館 B&G：B&G海洋センター

まちのうごき

- 人口 7,109 (-7)
男 3,401 女 3,708 世帯数 3,679
(令和4年11月30日現在)
- 慶弔
出生 2 死亡 13
(令和4年11月届出)
- 交通事故発生状況
発生件数 7 死者数 0 負傷者数 8
(令和4年1月1日~11月30日)
- 御宿分署の出動状況
火災発生件数 0 救急件数 33
(令和4年11月中)
- ダムの貯水状況
貯水量 537,000m³ 貯水率 92.7%
(令和4年12月5日現在)
- 町浄水場の水質検査
令和4年11月15日 採水の検査結果
放射性セシウム『不検出』
- エピアミー号利用状況
乗車人数 391人(令和4年11月中)
- ふるさと納税寄附受付
寄附件数 788件 寄附総額 2,291万7千円
(令和4年11月末日現在)



空き家募集中

空き家を
売りたい・貸したい方
空き家バンクに
登録しませんか？

町では、空き家とそれを希望する移住希望者等がマッチングする『空き家バンク制度』を設けています。
詳しくは企画財政課(☎68-2512)へご相談ください

HP

発行：御宿町 令和4年12月23日(金)／発行責任者：御宿町長 石田 義廣／編集：企画財政課／電話：0470-68-2511(代)
住所：〒299-5192 千葉県夷隅郡御宿町須賀1522／ホームページ：https://www.town.onjuku.chiba.jp/